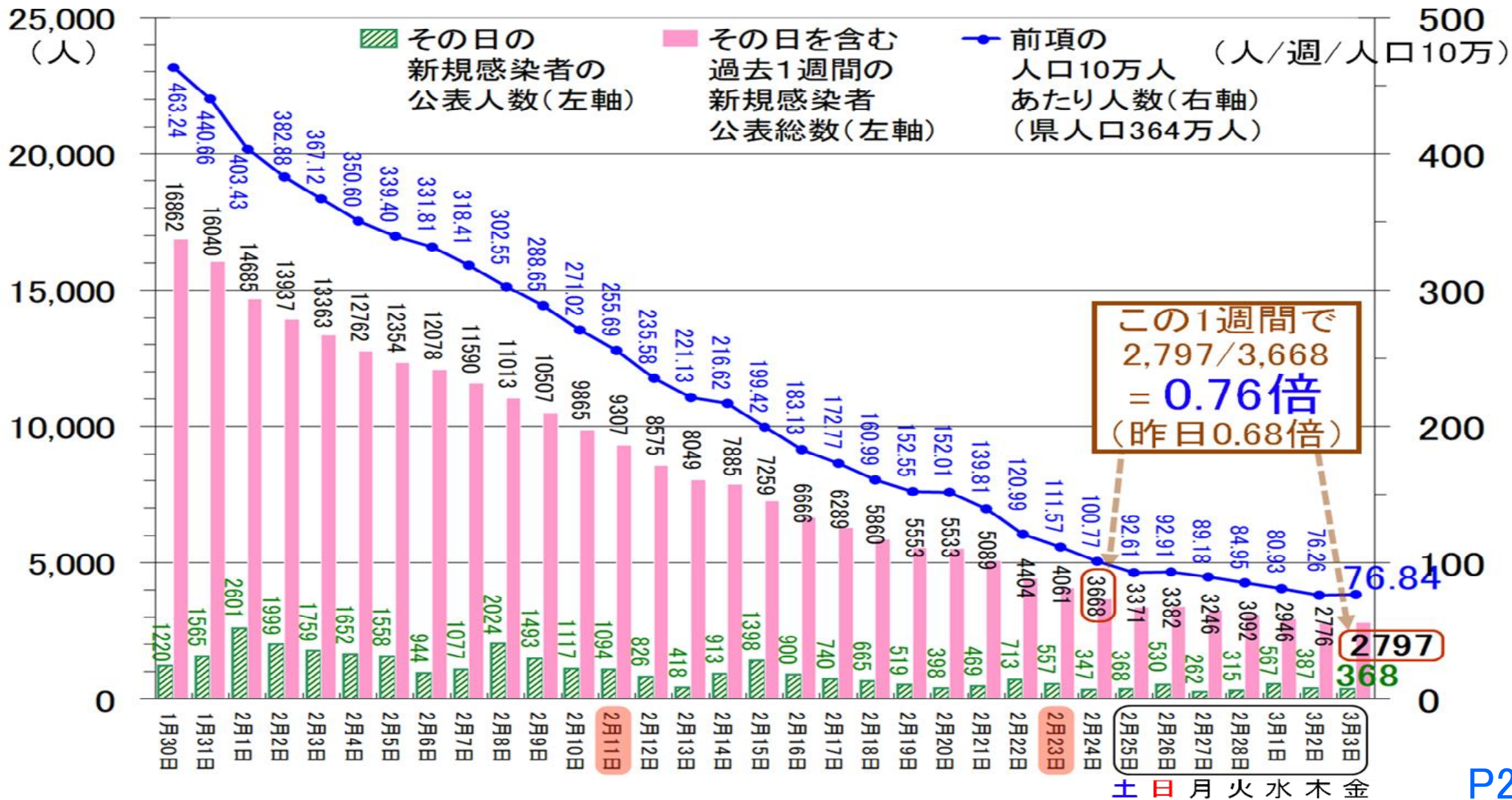


静岡県の 新型コロナウイルス感染症者 発生・入院等の状況 (2023年3月3日時点)



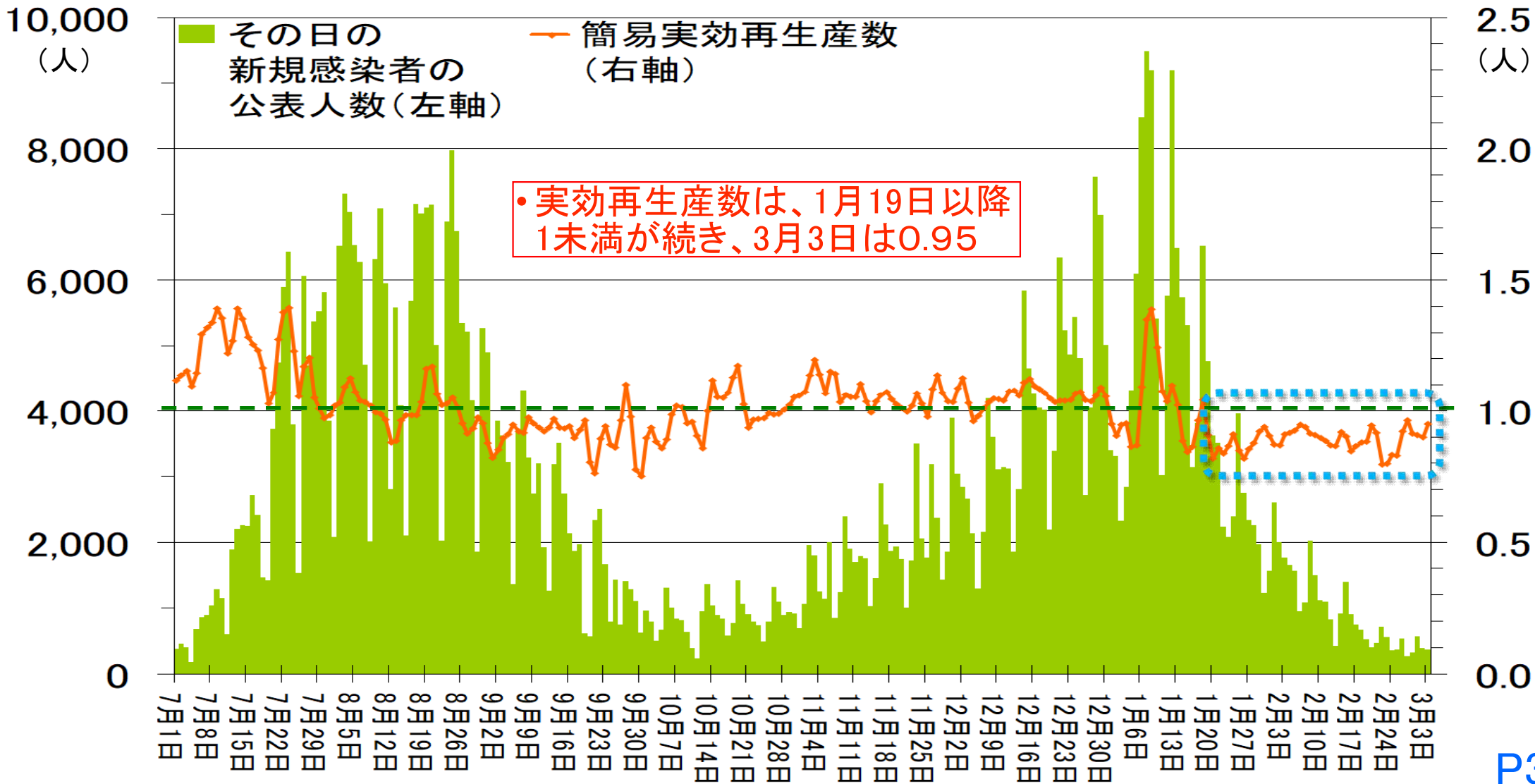
静岡県健康福祉部 新型コロナ対策 企画課 & 推進課

静岡県の直近1か月の新型コロナ新規感染者数の状況《3/3時点》

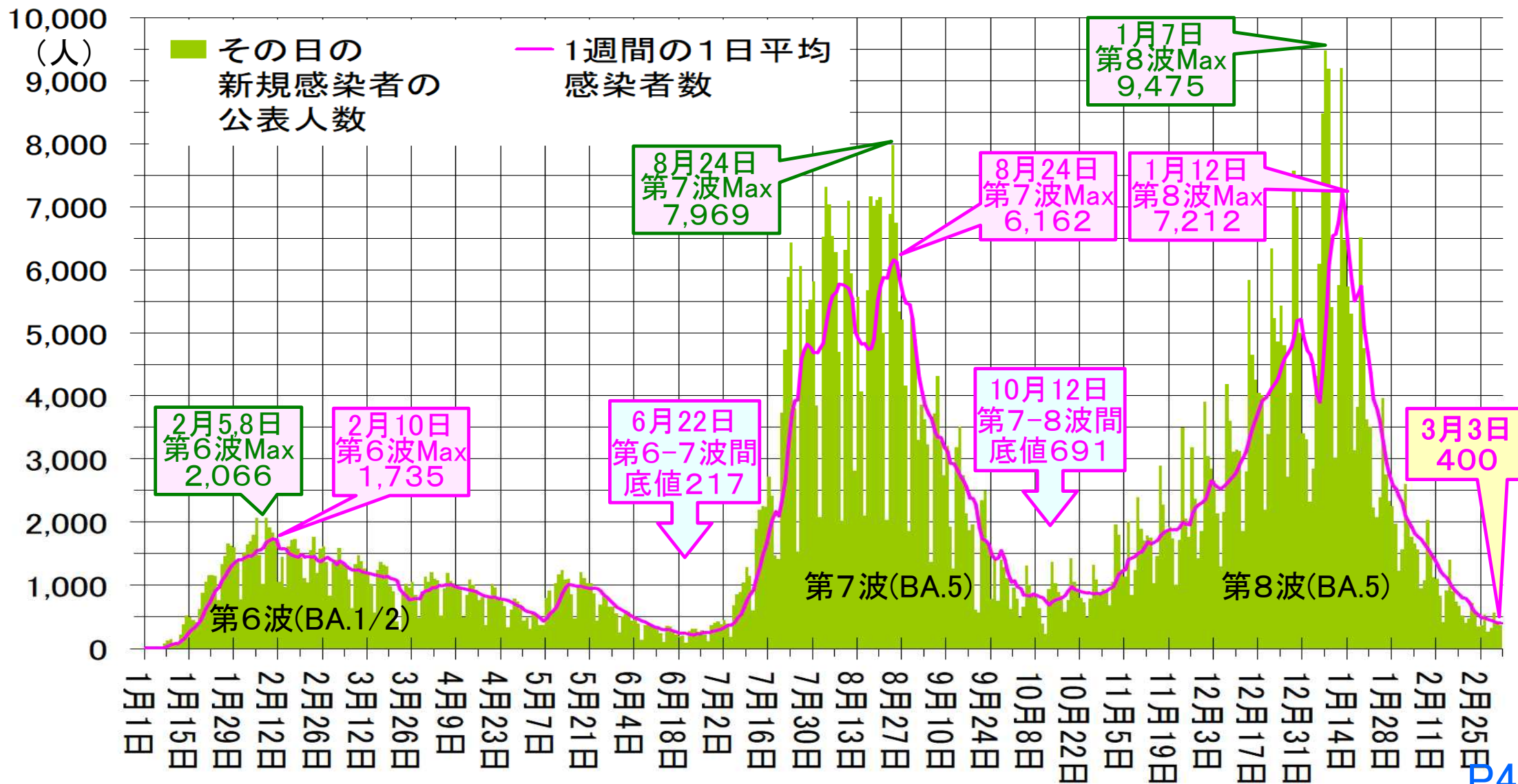


静岡県の新型コロナ新規感染者数と簡易実効再生産数(2022.7/1~2023.3/3)

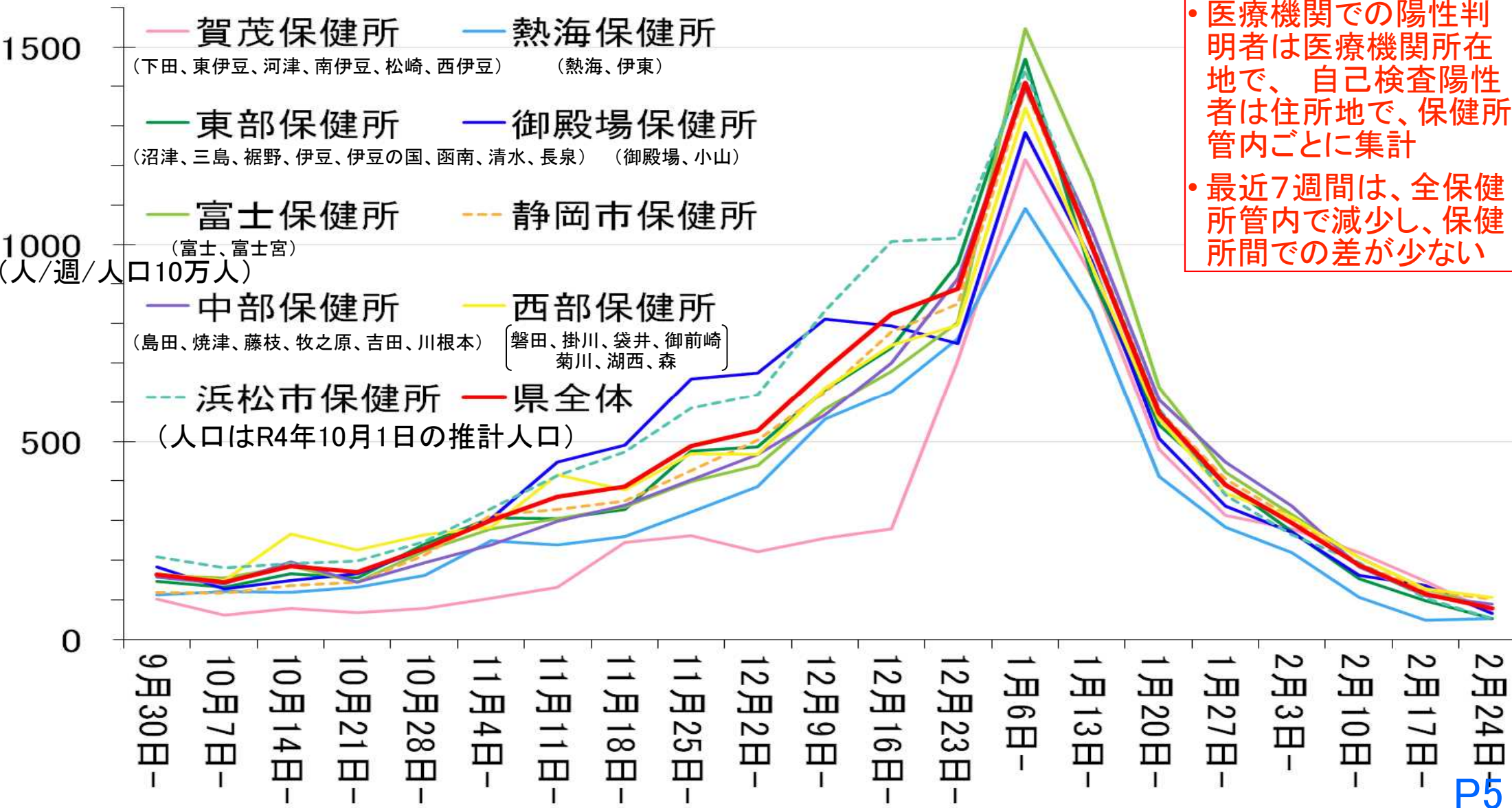
国立感染症研究所の報告に基づき、簡易実効再生産数を直近7日間の新規感染者数/(世代時間)日前7日間の新規感染者数とし、世代時間をオミクロン株で2日間として計算した



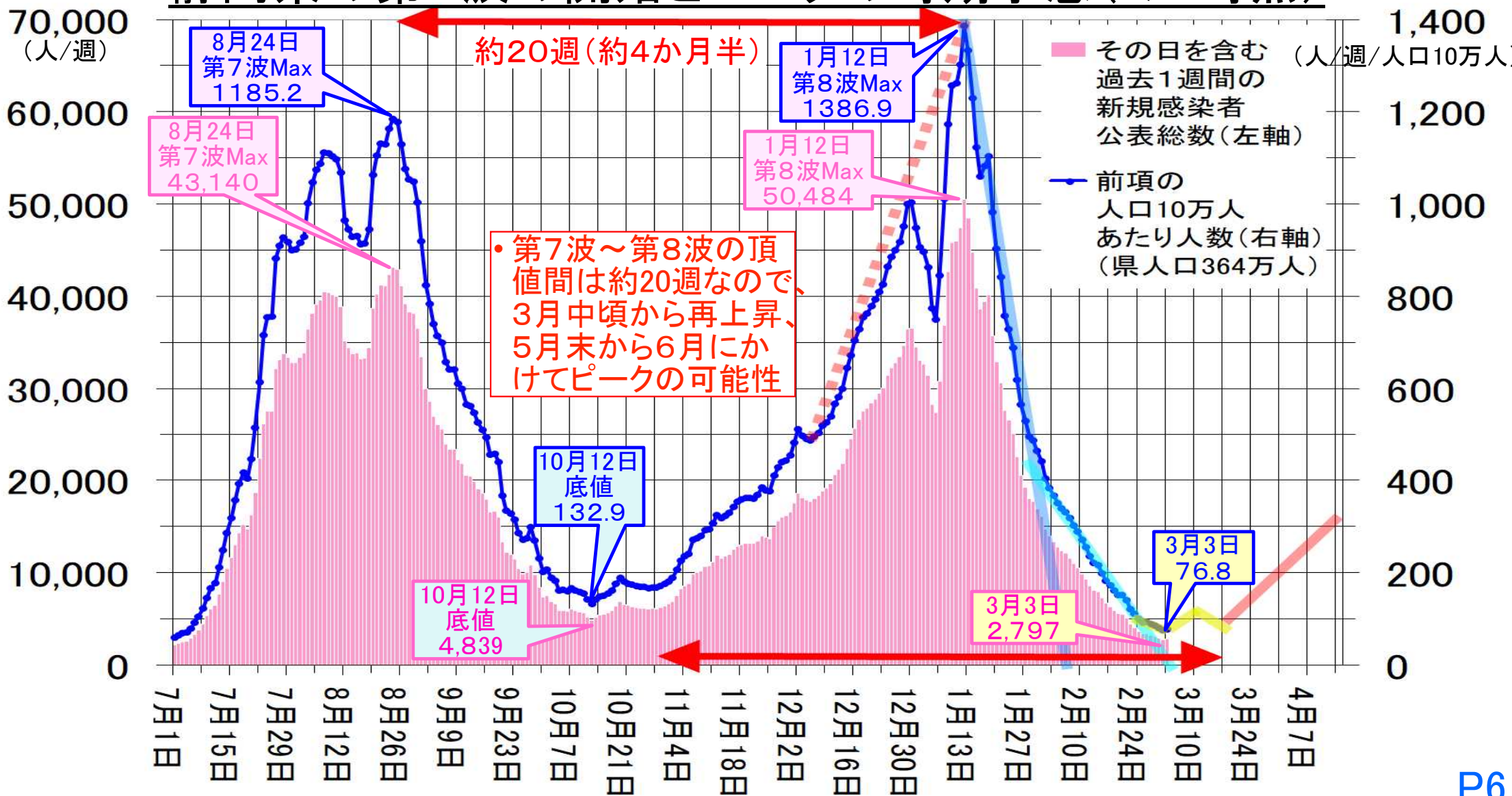
静岡県 第6波以降 オミクロン感染者の状況 (2022.1/1~2023.3/3)



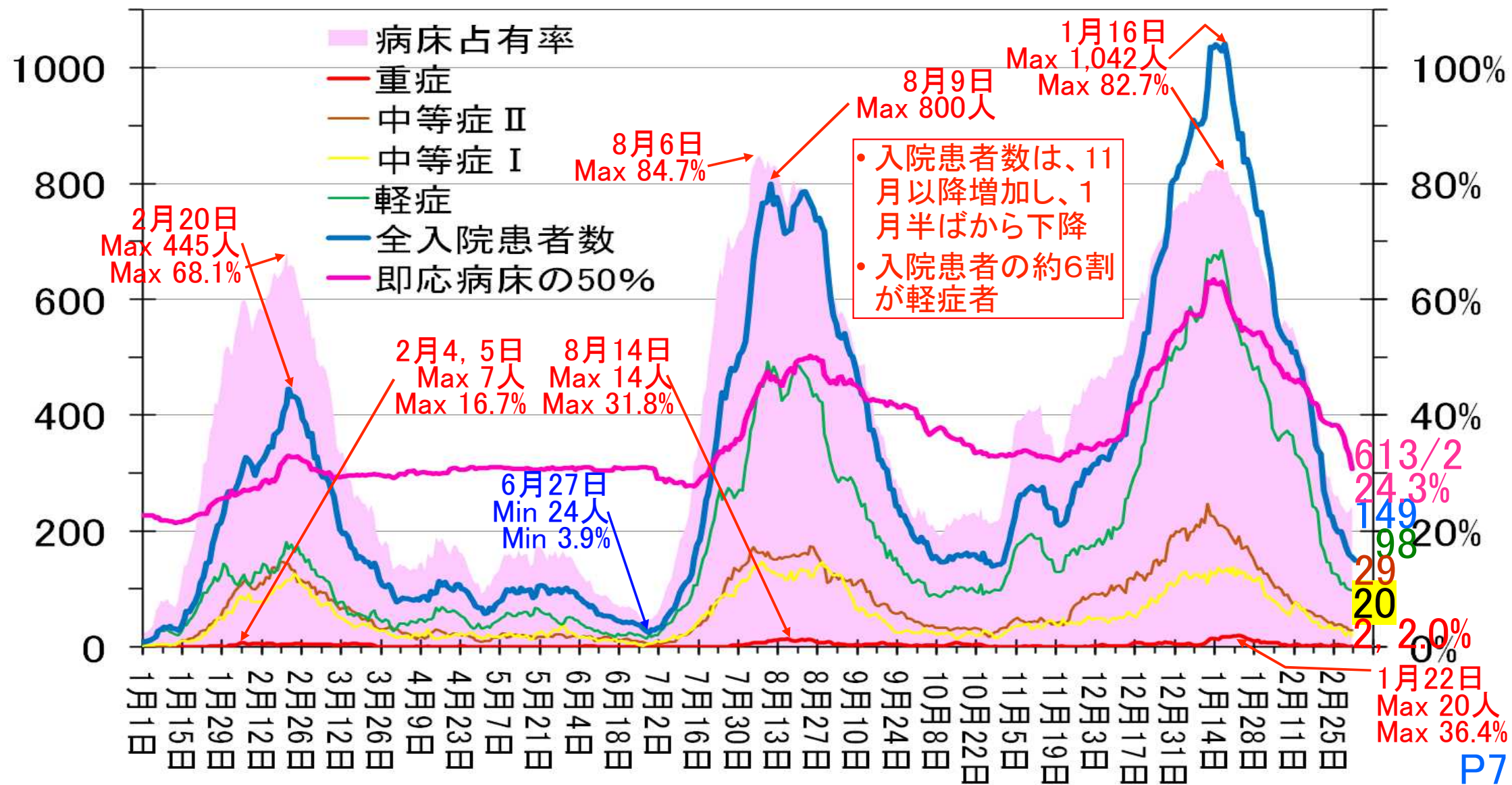
静岡県 保健所管内別 1週間人口10万人あたりコロナ陽性者数(2022.9/30~2023.3/2)



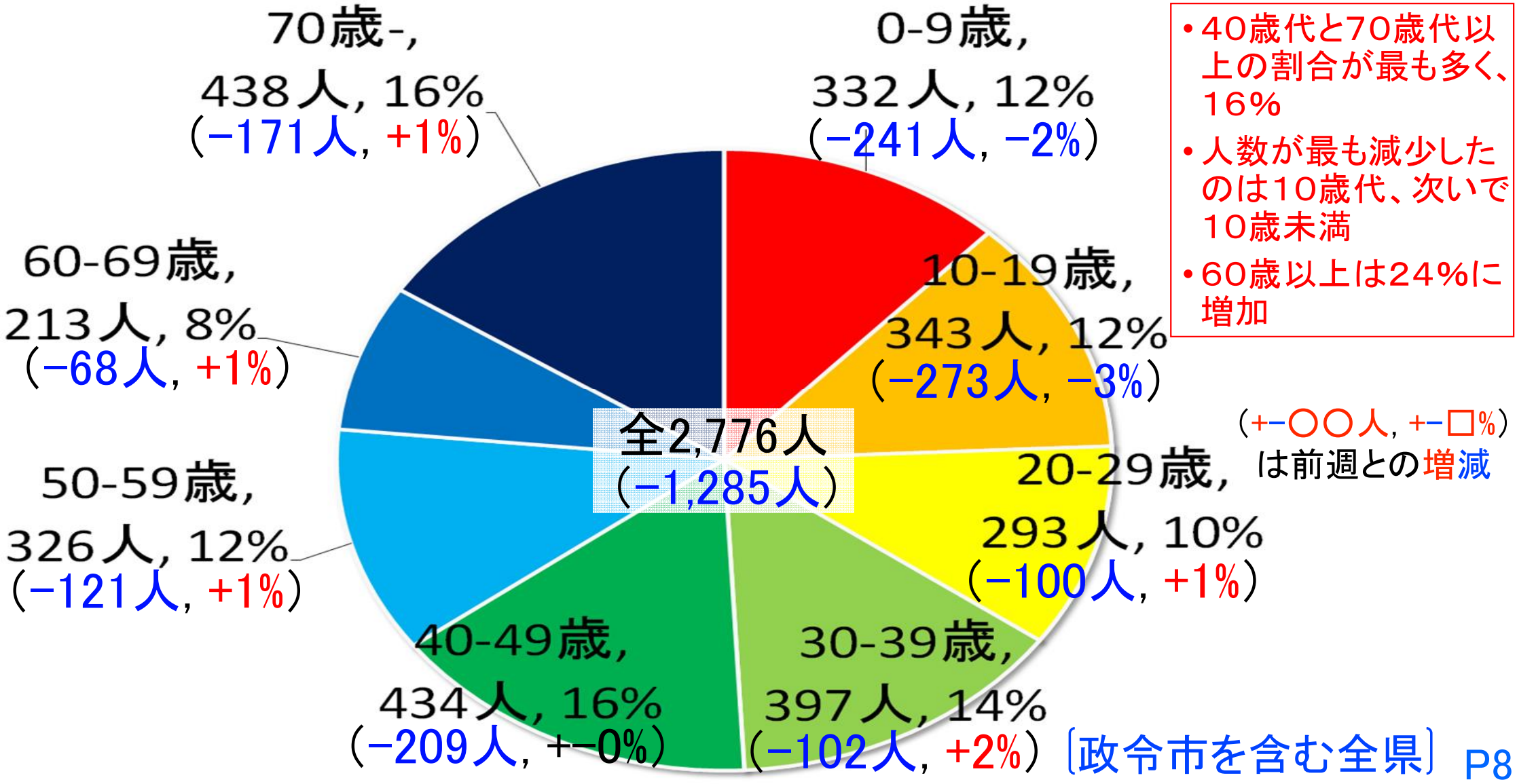
静岡県の第9波の開始とピークの時期予想(3/3時点)



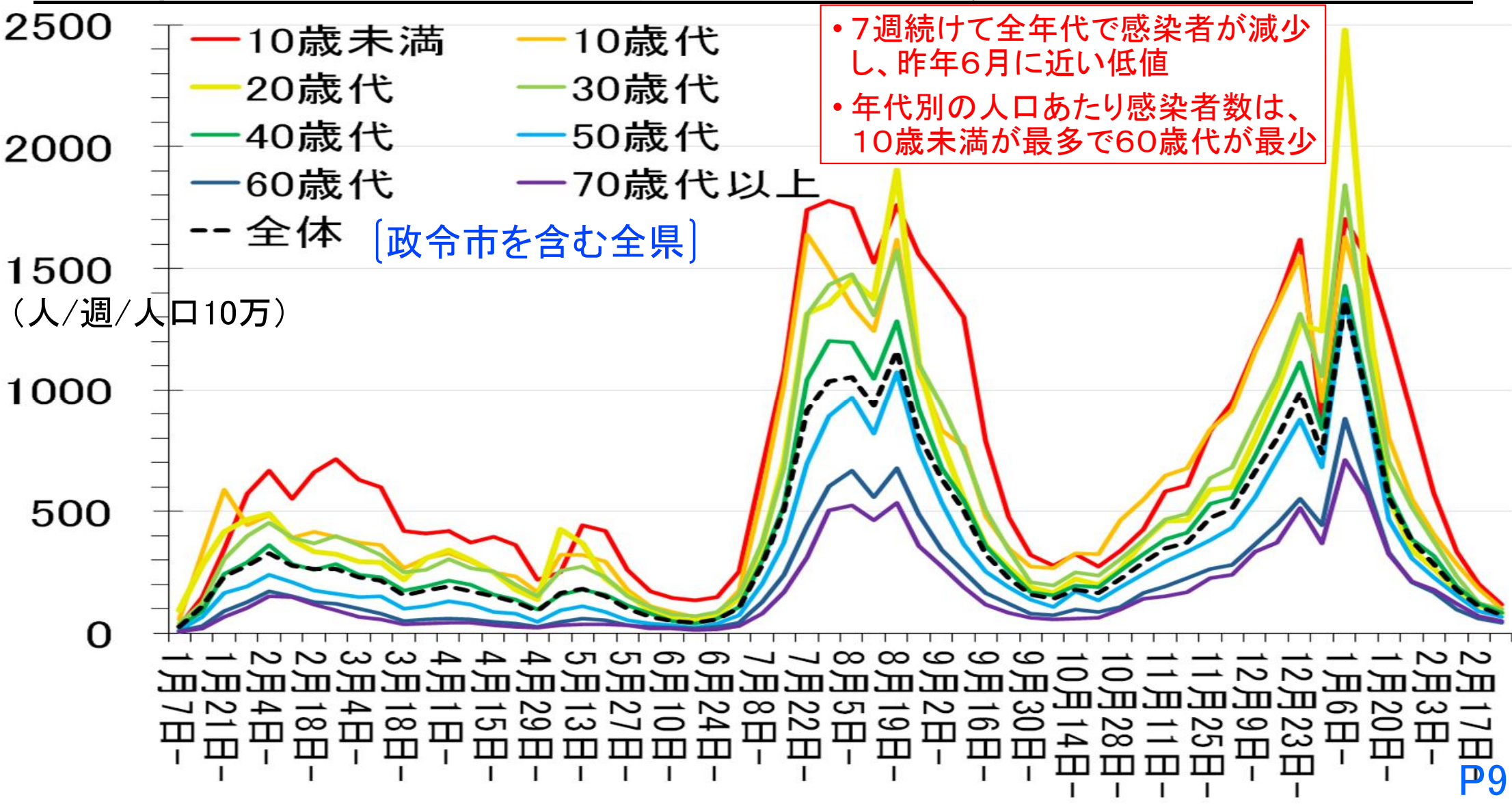
静岡県 コロナ受入病院 入院患者重症度別推移(2022.1/1~2023.3/3)



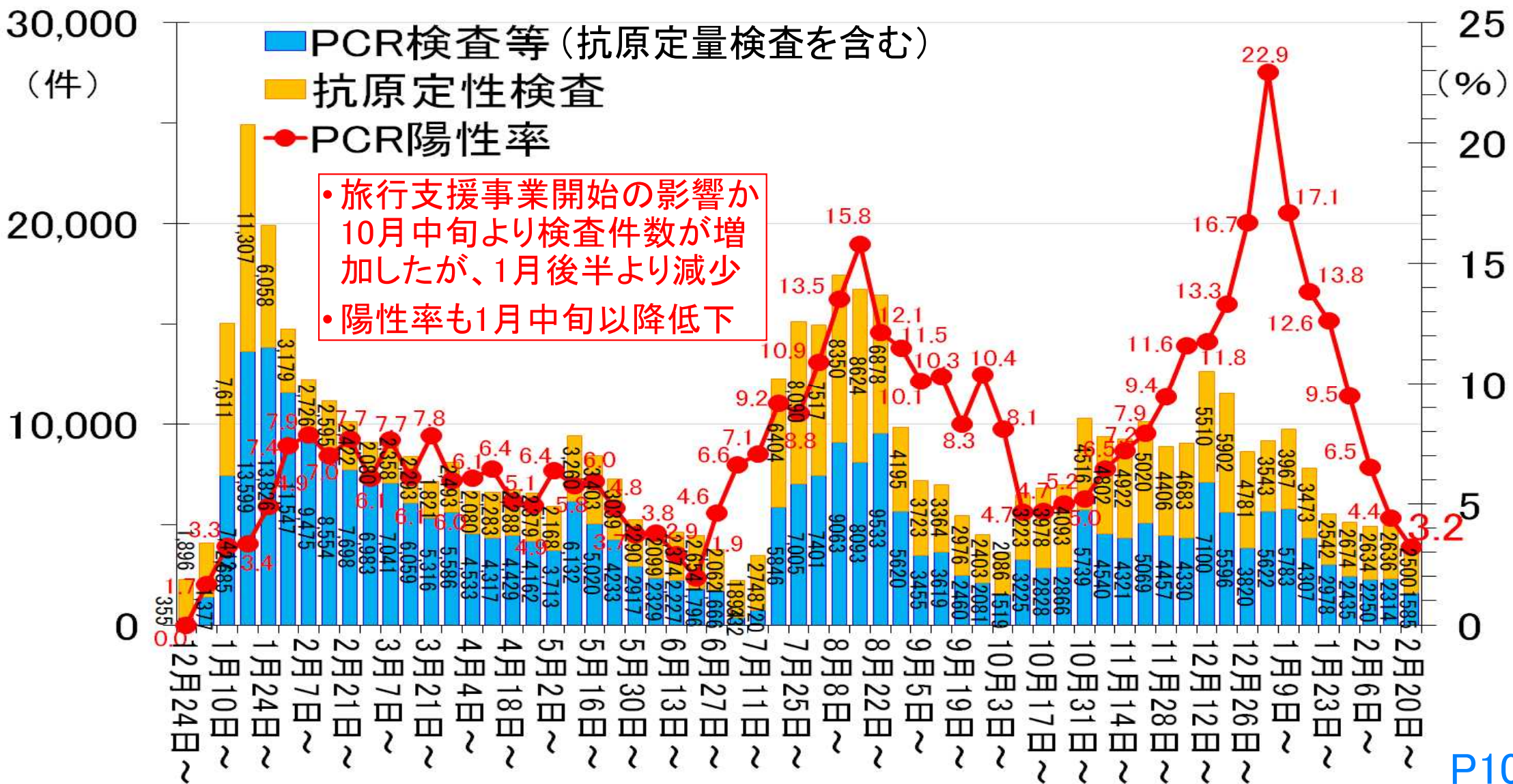
静岡県直近の年齢別感染者数・割合 (2/24~3/2)



静岡県 年代別人口10万人あたり週感染者数(2022.1/7~2023.3/2)

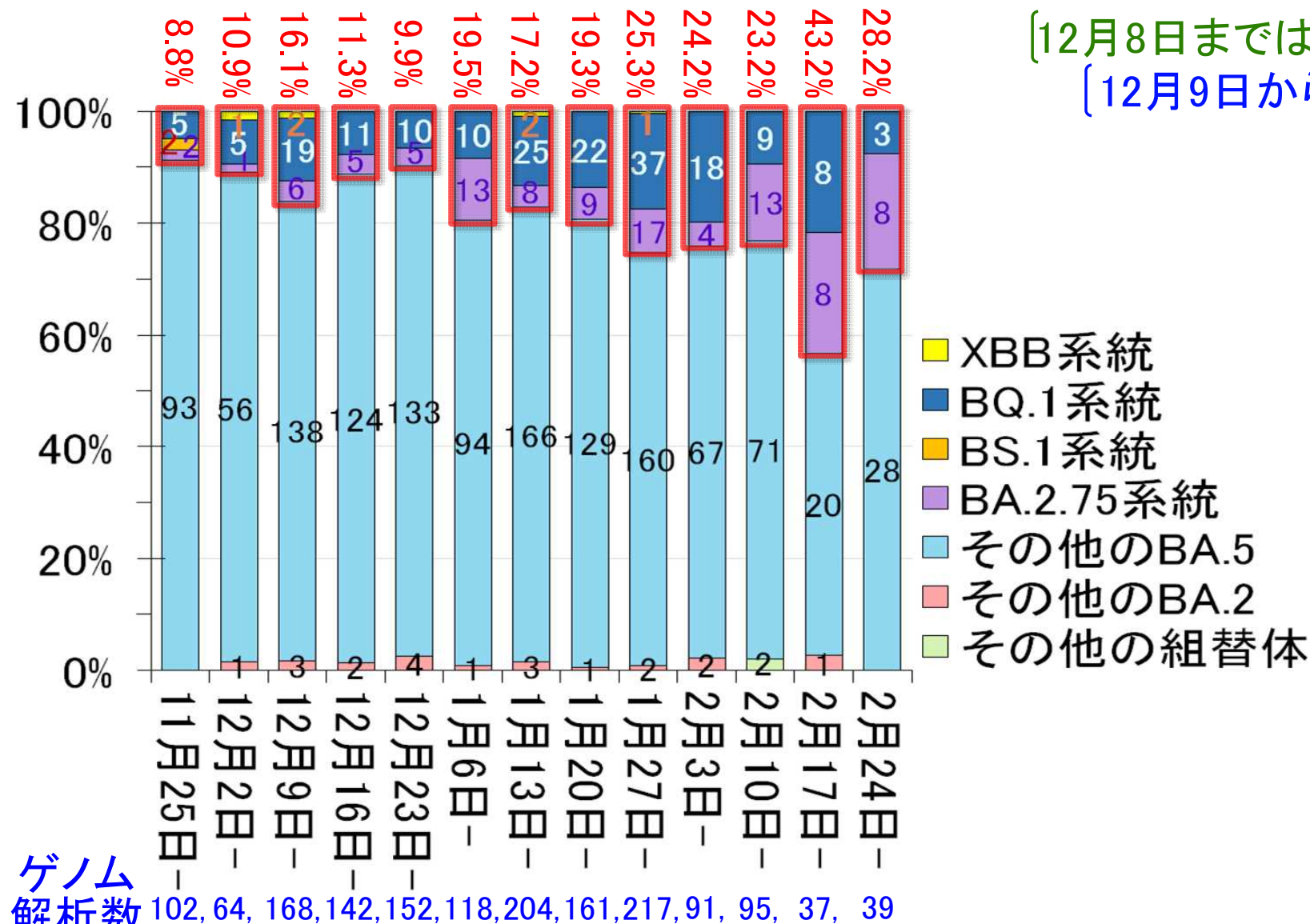


静岡県 無料検査の検査件数と陽性率(2021.12/24～2023.2/26)



静岡県 オミクロン株 感染者数増加が示唆される亜系統の状況 (2022.11/25～2023.3/2)

[12月8日までは政令市を除く県所管地域]
 [12月9日からは政令市を含む県全体]

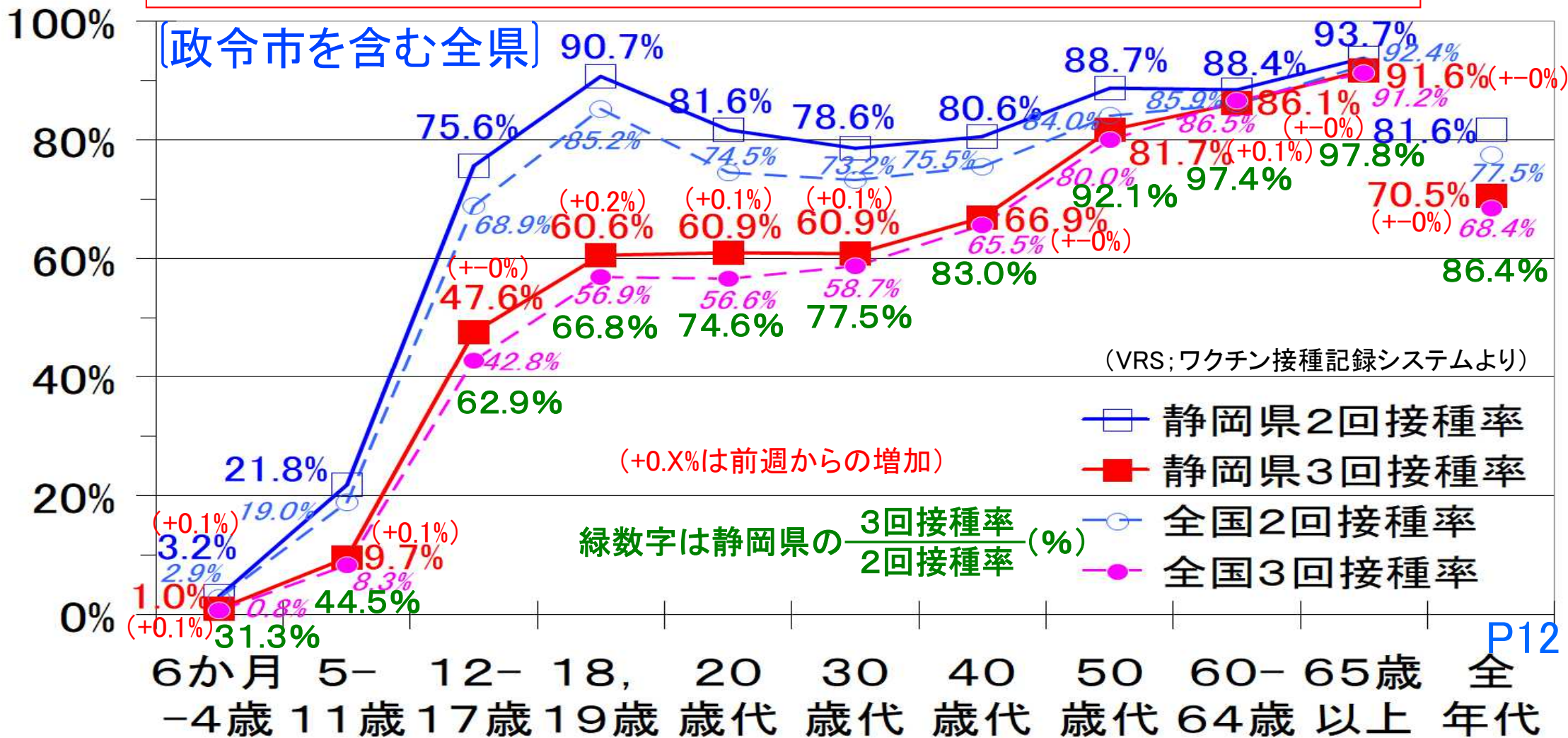


- 国立感染症研究所が、中和抗体からの逃避や感染者数増加の優位性が示唆される亜系統として動向を注視する必要があるとしたオミクロン株の系統※の検出状況を示す
 - 上述の系統に属する亜系統が、直近の週に県全体で計11検体(28.2%)検出され、増加の可能性
 - なお、検体採取は結果が判明した週の約2週前
- ※ BA.2.75系統、BA.4.6系統、XBB系統、BQ.1系統、BS.1系統

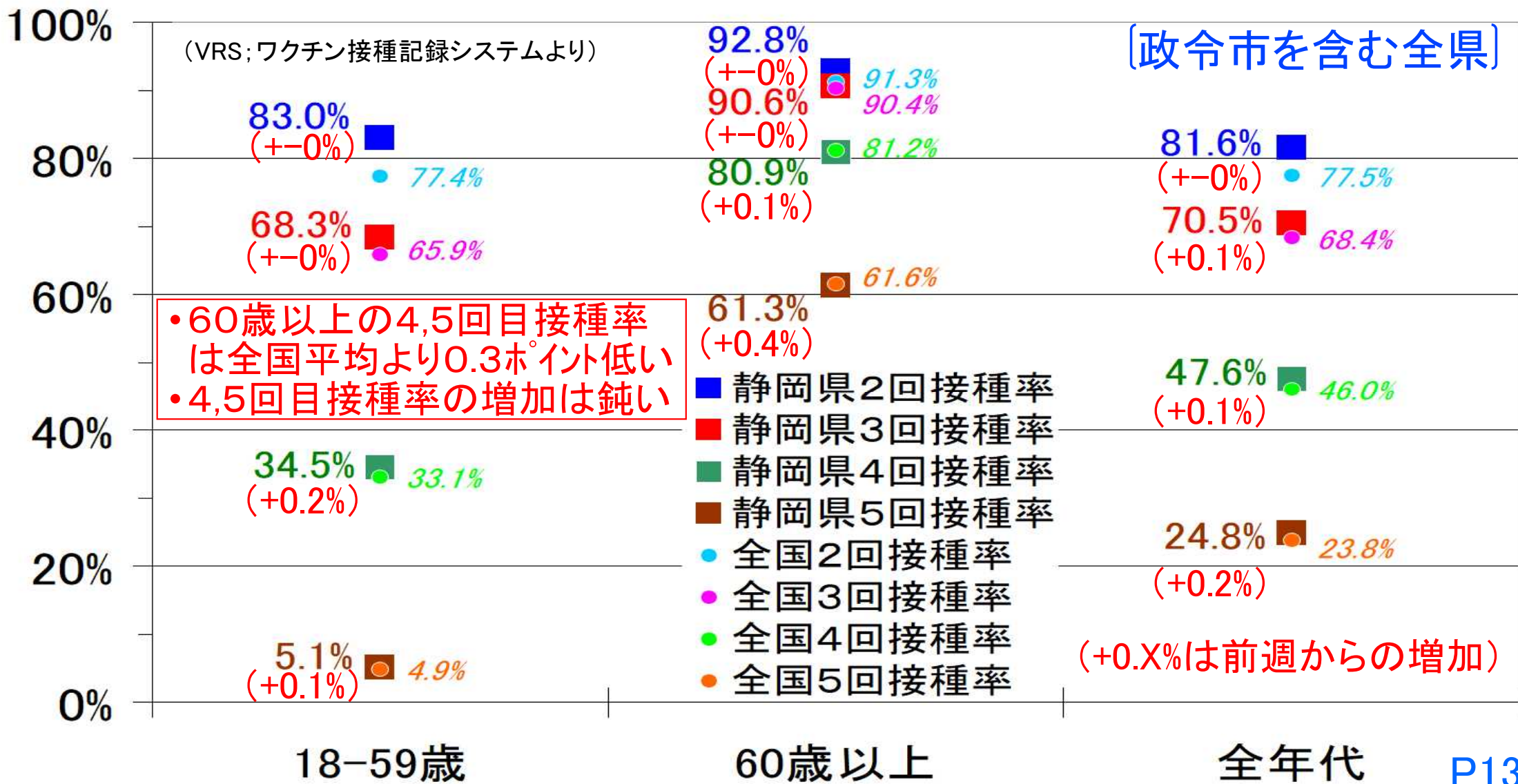
ゲノム解析数

県と国 コロナワクチン2,3回目年代別接種率 (2/27時点)

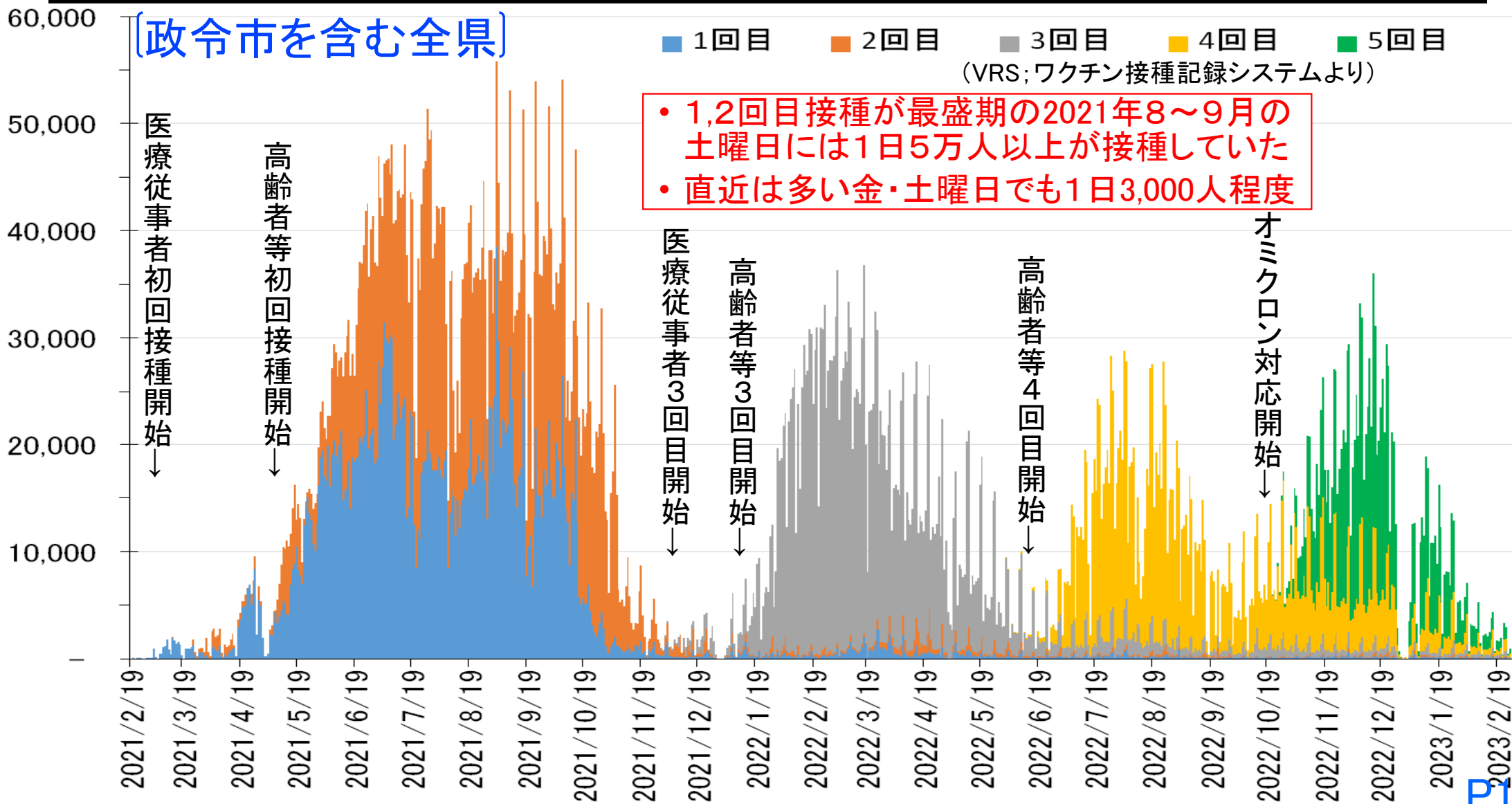
- ・県の3回接種率を全国と比べると、60～64歳を除いて全国より高い(0.2～4.8ポイント高い)
- ・県の年代別3回接種率は、全年代でほとんど上昇していない



県と国 コロナワクチン2～5回目年代別接種率（2/27時点）



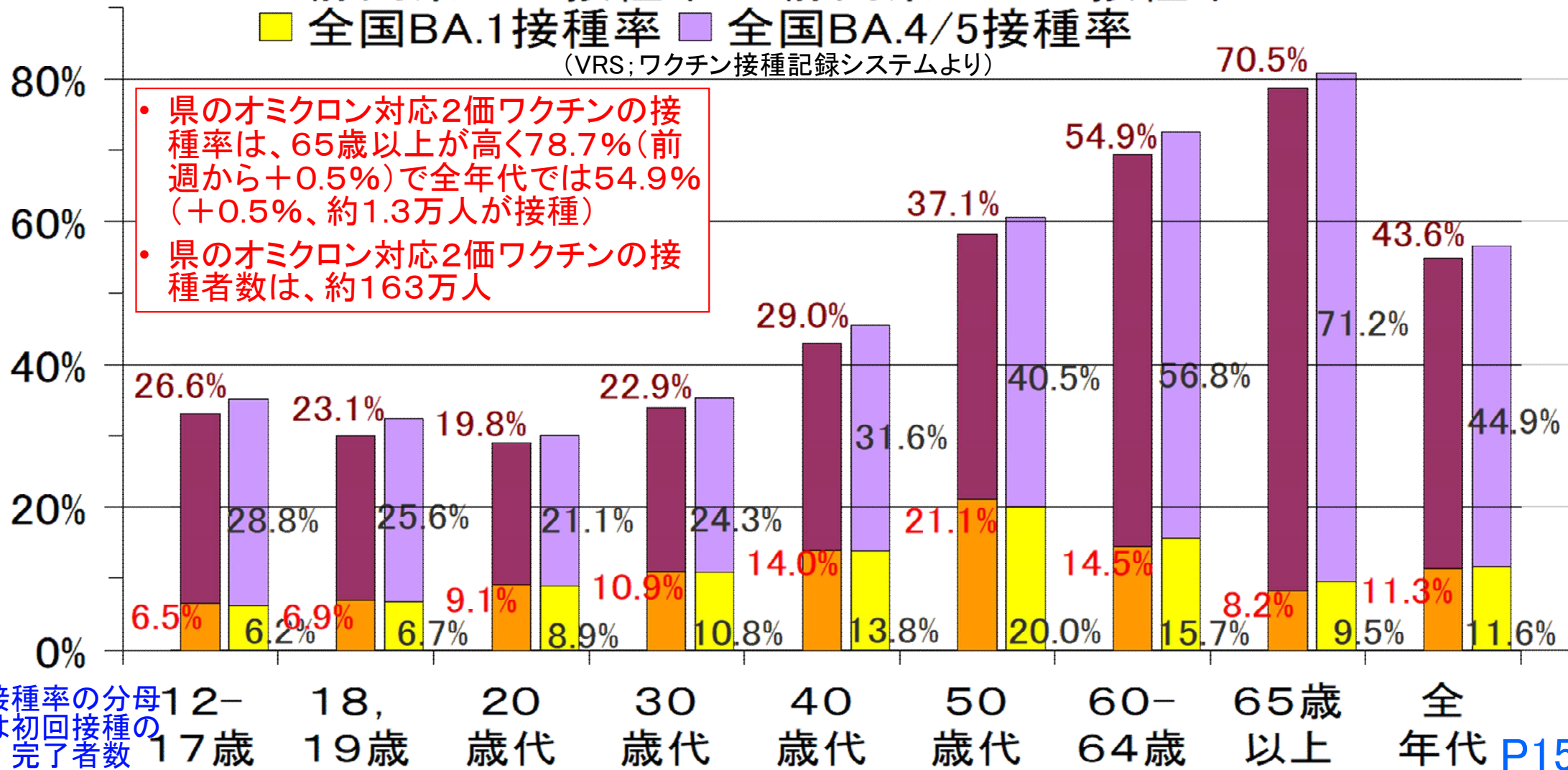
静岡県 コロナワクチン日別接種状況 (2021.2/19~2023.2/27)



県と国 オミكرون対応ワクチン年代別接種率（2/27時点）

■ 静岡県BA.1接種率 ■ 静岡県BA.4/5接種率 (政令市を含む全県)
■ 全国BA.1接種率 ■ 全国BA.4/5接種率

(VRS; ワクチン接種記録システムより)



・ 県のオミكرون対応2価ワクチンの接種率は、65歳以上が高く78.7%（前週から+0.5%）で全年代では54.9%（+0.5%、約1.3万人が接種）
 ・ 県のオミكرون対応2価ワクチンの接種者数は、約163万人

接種率の分母は初回接種の完了者数

静岡県 新型コロナ第3波～BA.5波の死亡者数(～2023.2/28)

[政令市を含む全県]



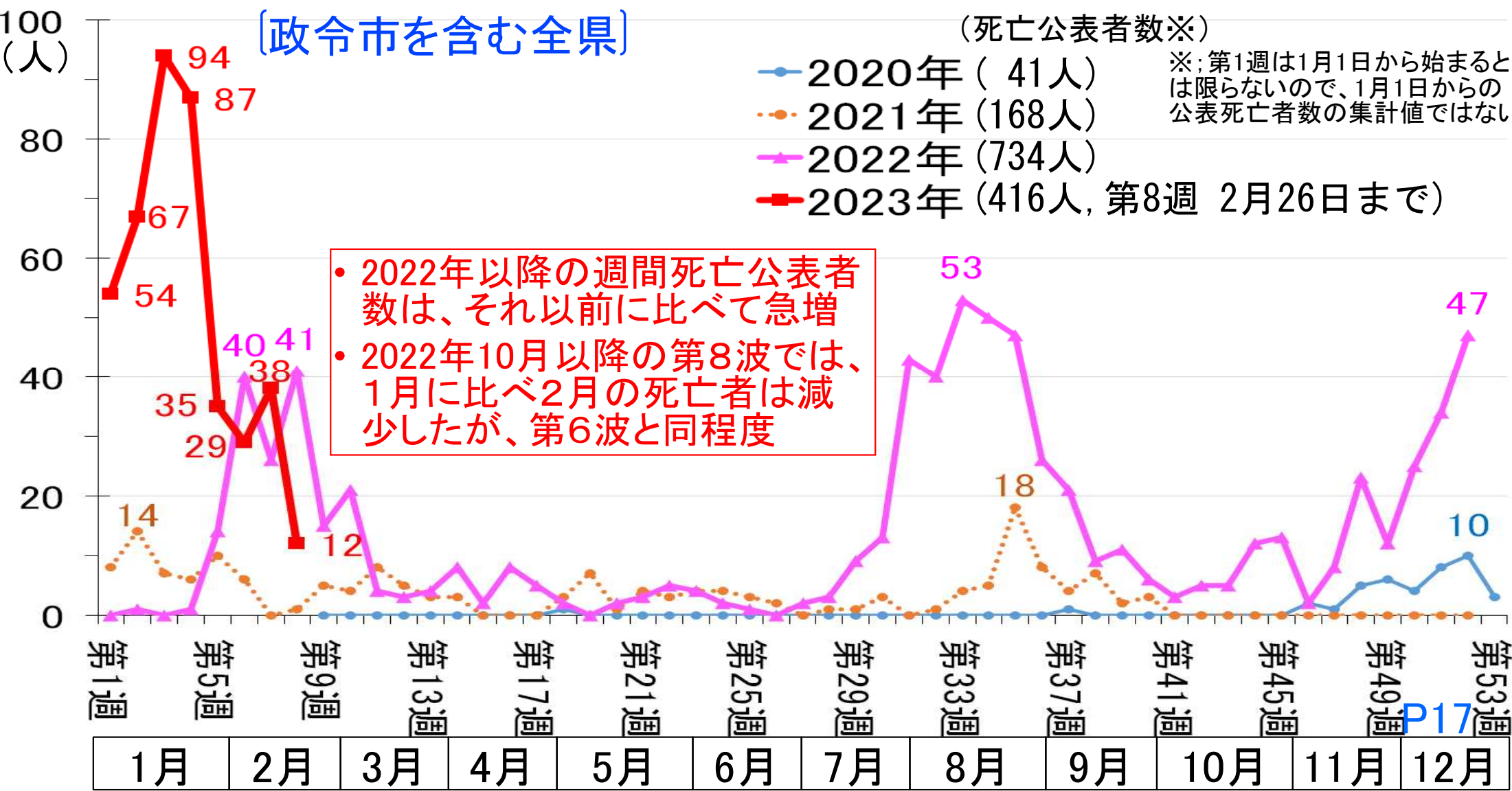
2023年1月の死亡公表者数は315人で、これまで最多の昨年8月の211人を超えた
2月の死亡公表者数は108人

オリジナル株主体, アルファ株主体, デルタ株主体, オミクロンBA.1主体, BA.2主体, オミクロンBA.5系統主体

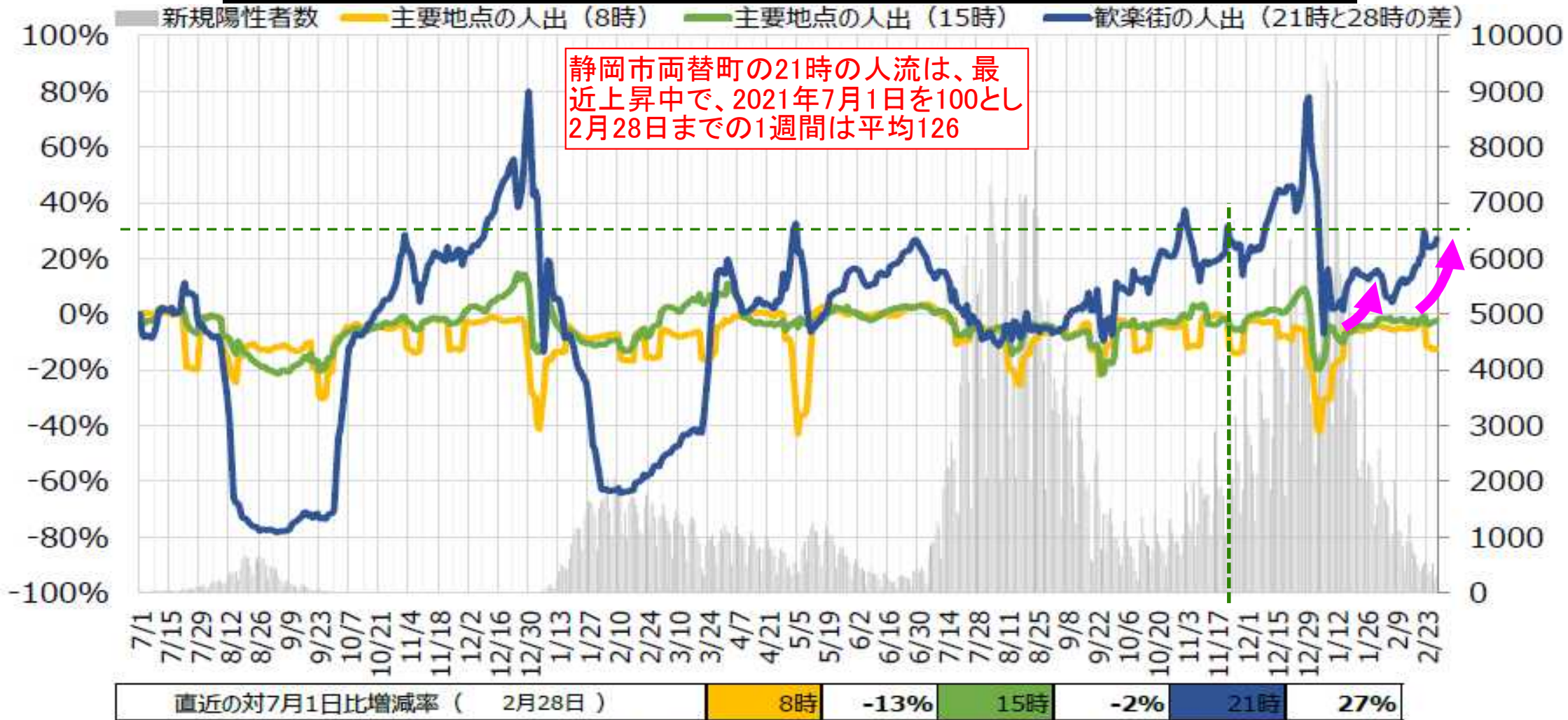
2020.11.16～21.2.15, 21.4.1～6.30, 21.7.1～9.30, 22.1.1～3.31, 22.4.1～6.30, 22.7.1～9.30, 22.10.1～12.31, 23.1.1～2.28時点

感染者数 (92日間) 3,975人 (91日間) 3,603人 (92日間) 17,289人 (90日間) 94,945人 (91日間) 57,596人 (92日間) 313,739人 (92日間) 203,807人 (59日間) 162,590人 P16

静岡県 週ごとに公表された新型コロナ陽性死亡者数(2020.2~2023.2)



静岡市両替町の人流の状況（2/28時点）



※グラフは、7月1日時点の人流の後方7日間移動平均（6月25日～7月1日の平均値）に対する、各日の後方7日間移動平均の増減率

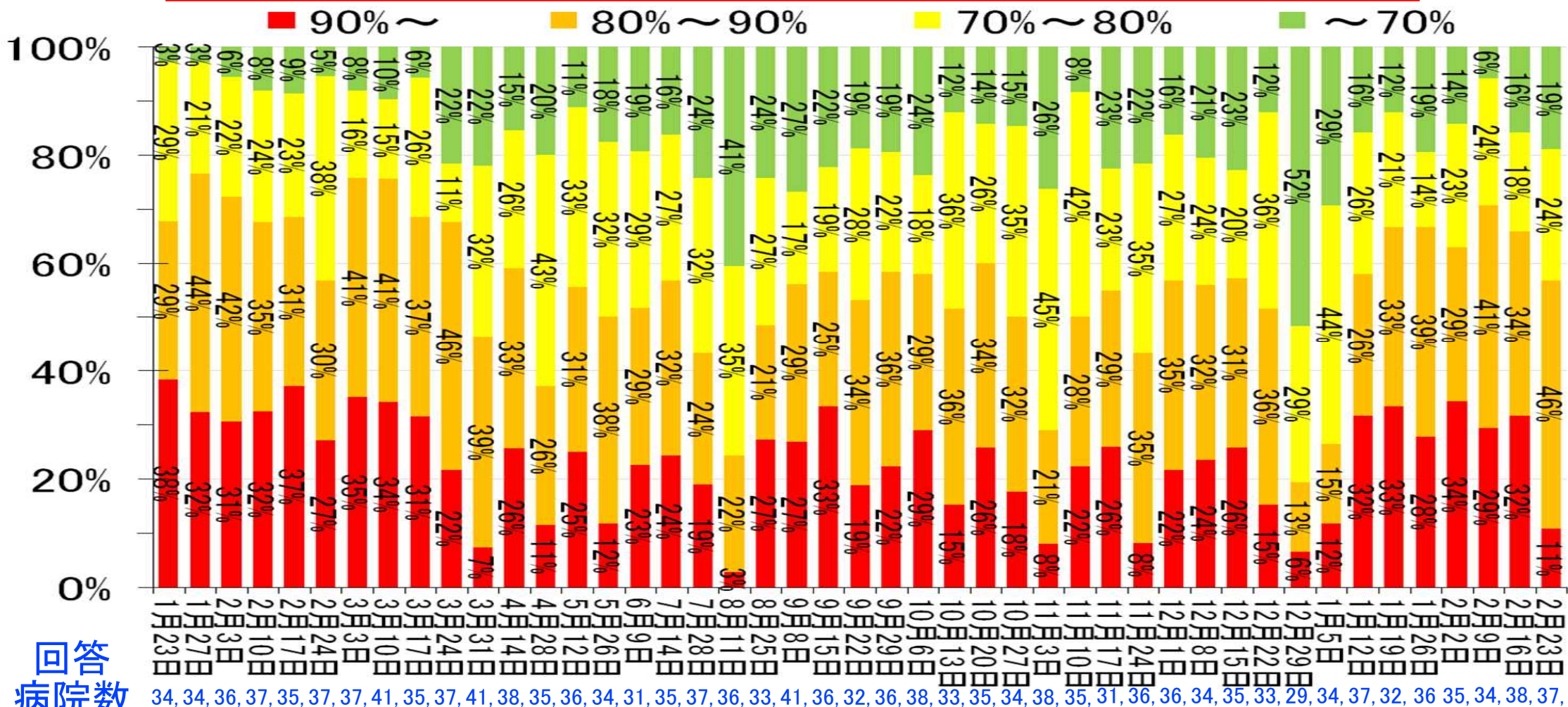
（主要地点：静岡駅周辺、歓楽街：静岡両替町）

モバイル空間統計® データ提供元：(株)NTTドコモ、(株)ドコモ-インサイトマーケティング ※「モバイル空間統計®」は株式会社NTTドコモの登録商標です。

静岡県コロナ受入病院の一般病床使用率の状況(2022.1/23~2023.2/23)

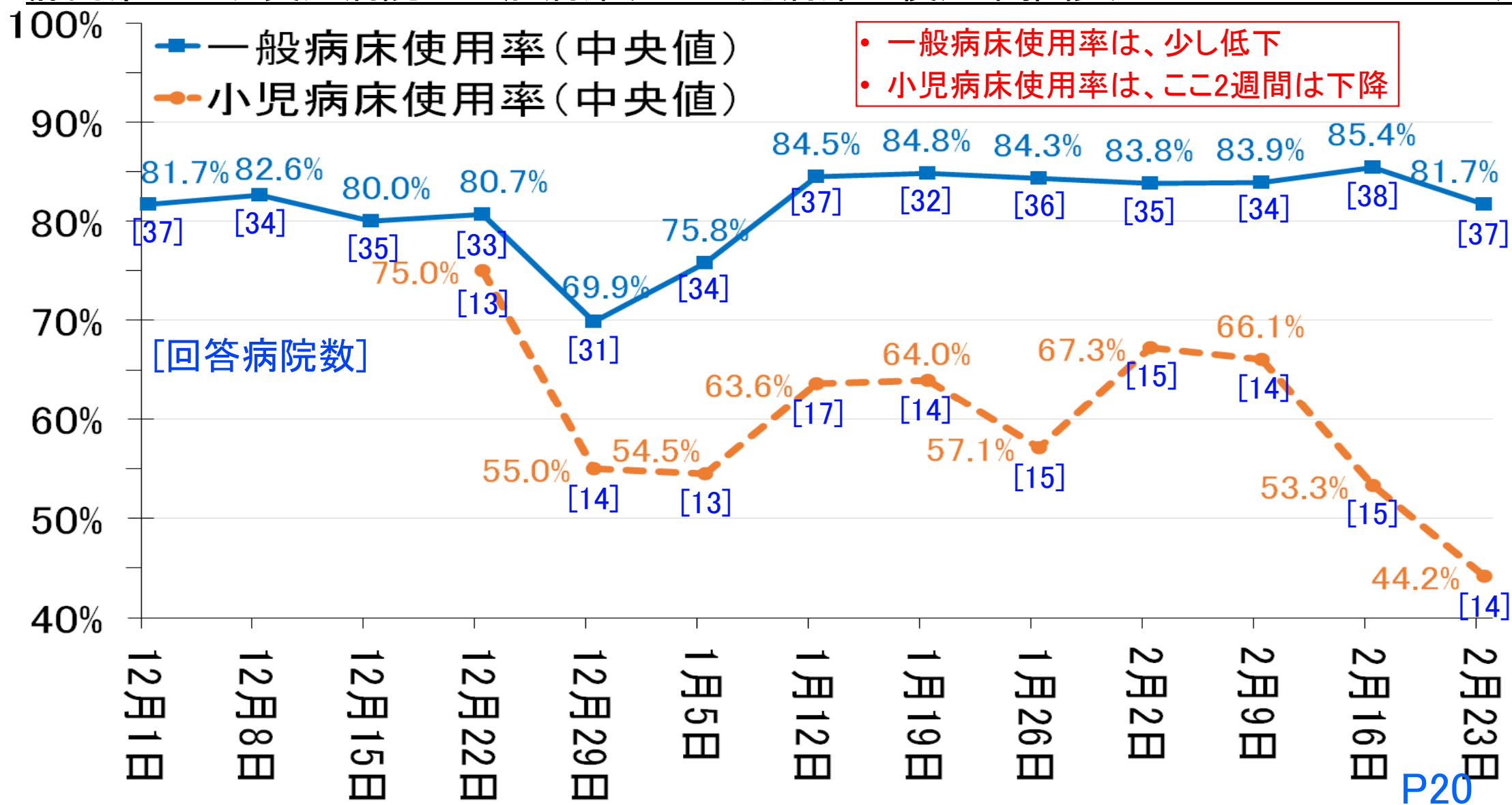
- 直近で、一般病床使用率の中央値は85.4%(前週85.4%よりやや低下)
- 一般病床使用率90%以上の病院は、4病院(前週より-8病院)で11%を占める

P19

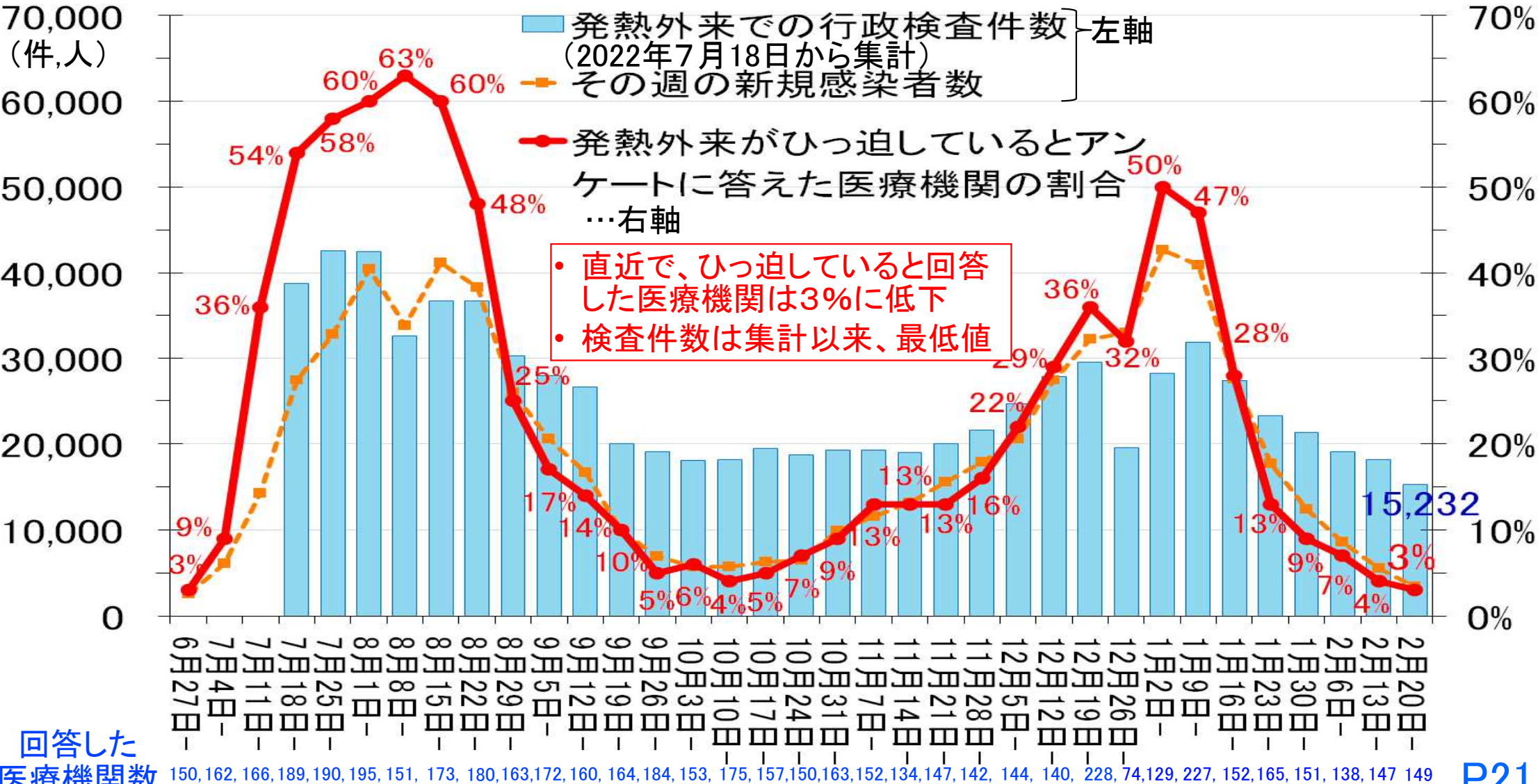


回答
病院数

静岡県 コロナ受入病院の一般病床及び小児病床の使用率推移 (2022.12/1～2023.2/23)



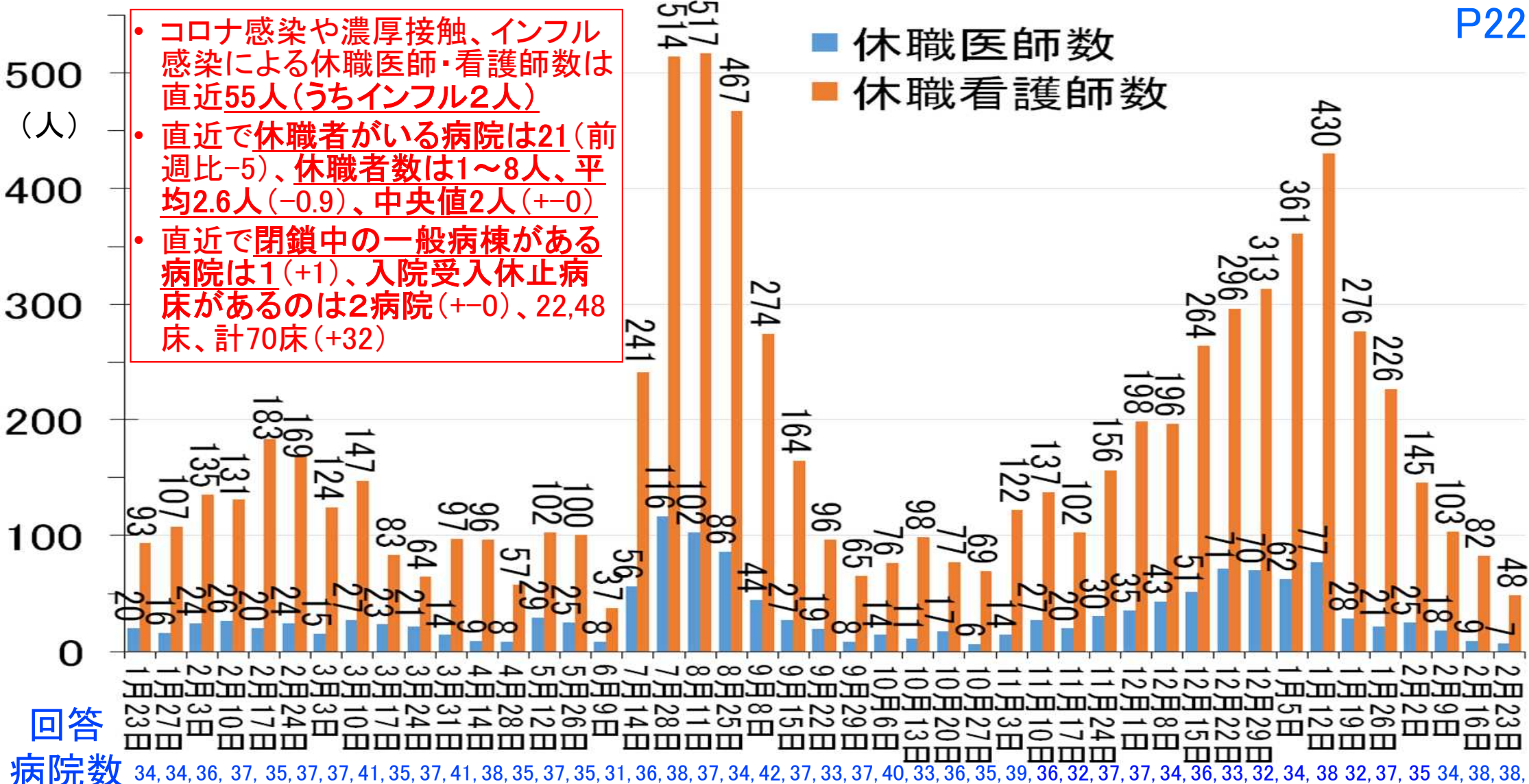
静岡県 発熱等診療医療機関の発熱外来の状況(2022.6/27~2023.2/24)



回答した医療機関数

静岡県 コロナ受入病院の休職者の状況(2022.1/23~2023.2/23)

- コロナ感染や濃厚接触、インフルエンザによる休職医師・看護師数は直近55人(うちインフル2人)
- 直近で休職者がいる病院は21(前週比-5)、休職者数は1~8人、平均2.6人(-0.9)、中央値2人(+0)
- 直近で閉鎖中の一般病棟がある病院は1(+1)、入院受入休止病床があるのは2病院(+0)、22,48床、計70床(+32)

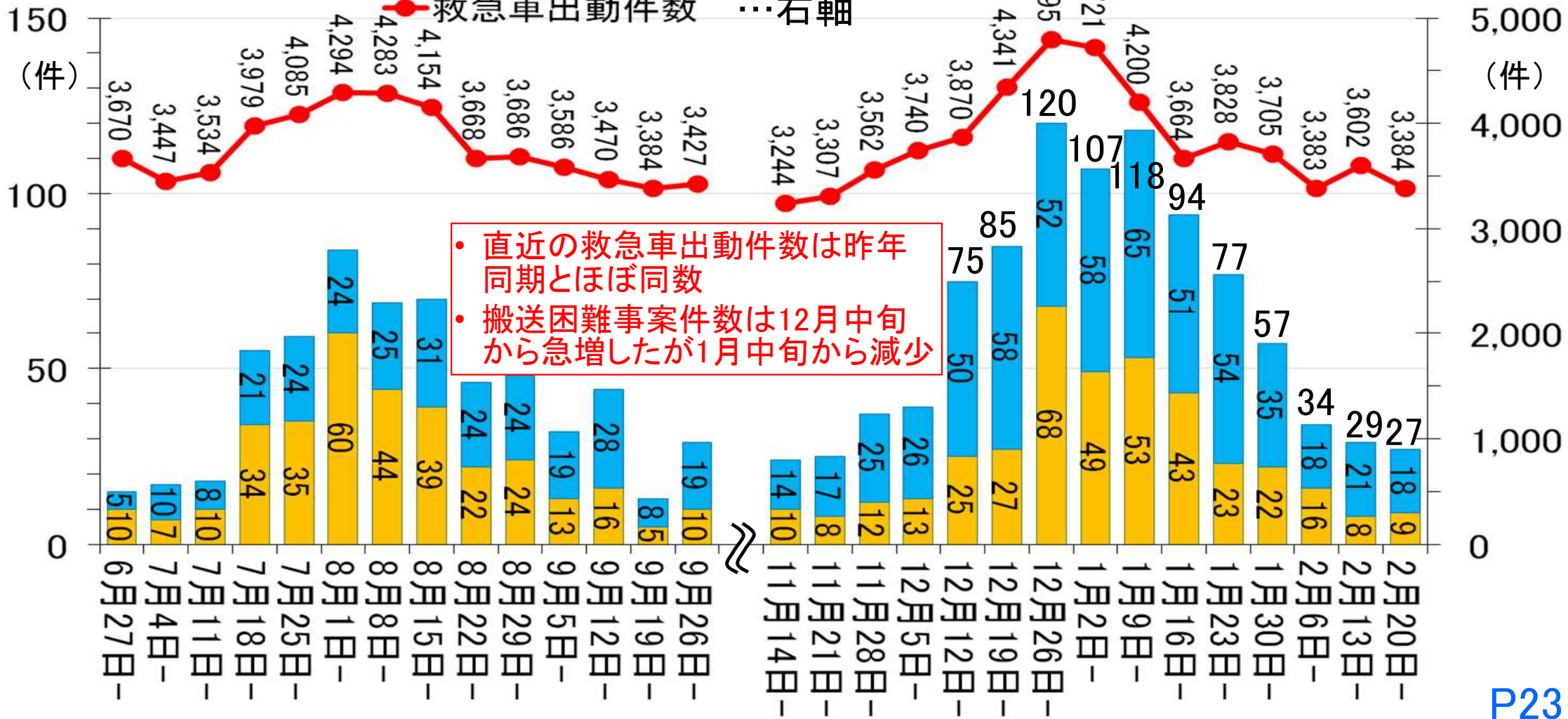


回答病院数 34, 34, 36, 37, 35, 37, 37, 41, 35, 37, 41, 38, 35, 37, 35, 31, 36, 38, 37, 34, 42, 37, 33, 37, 40, 33, 36, 35, 39, 36, 32, 37, 37, 34, 36, 33, 32, 34, 38, 32, 37, 35, 34, 38, 38,

静岡県 1週間の救急車出動及び搬送困難事案の状況 (2022.6/27～2023.2/26)

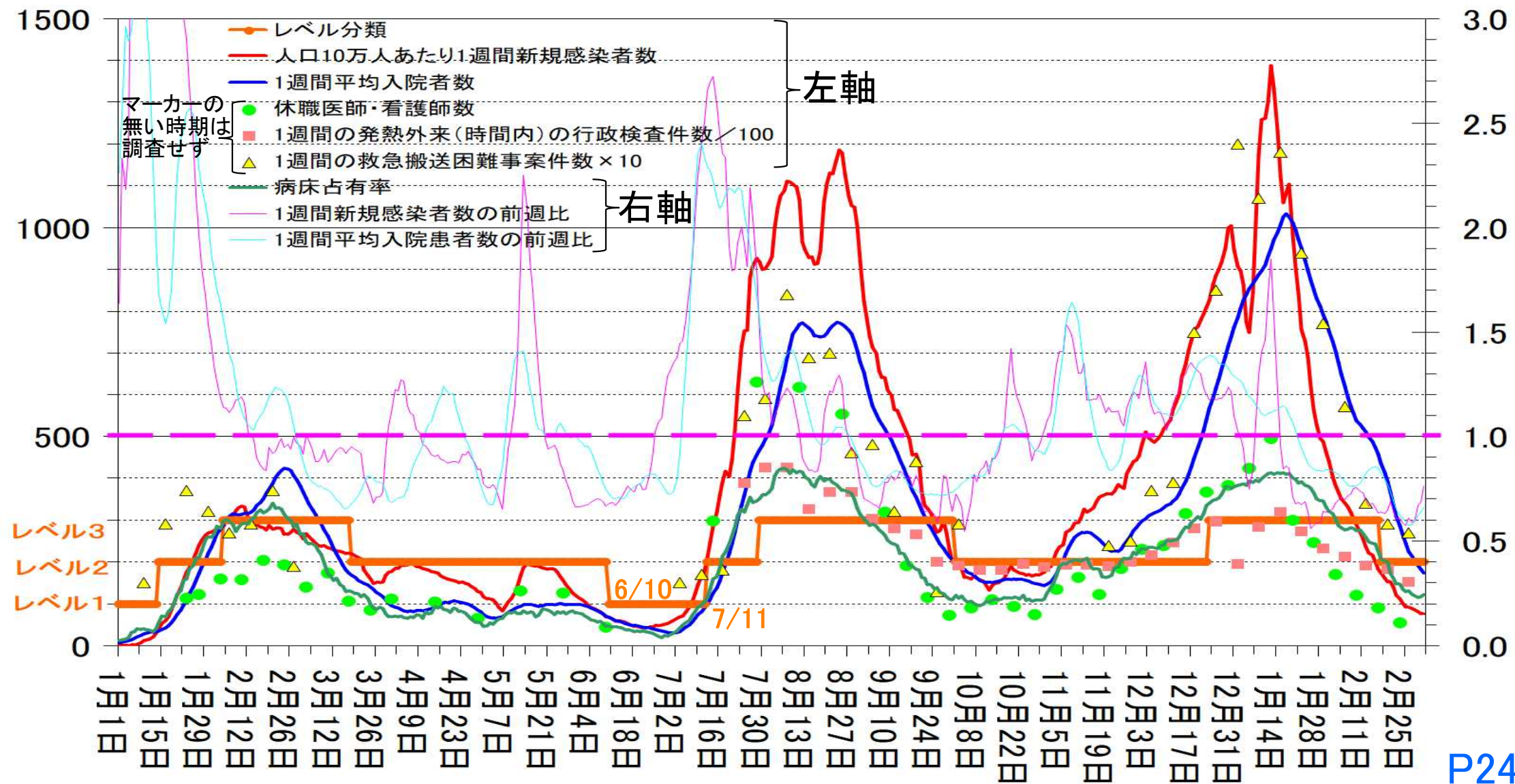
[政令市を含む全県]

左軸 {
■ 救急搬送困難事案件数(コロナ関連)
■ 救急搬送困難事案件数(コロナ以外)
● 救急車出動件数 ...右軸

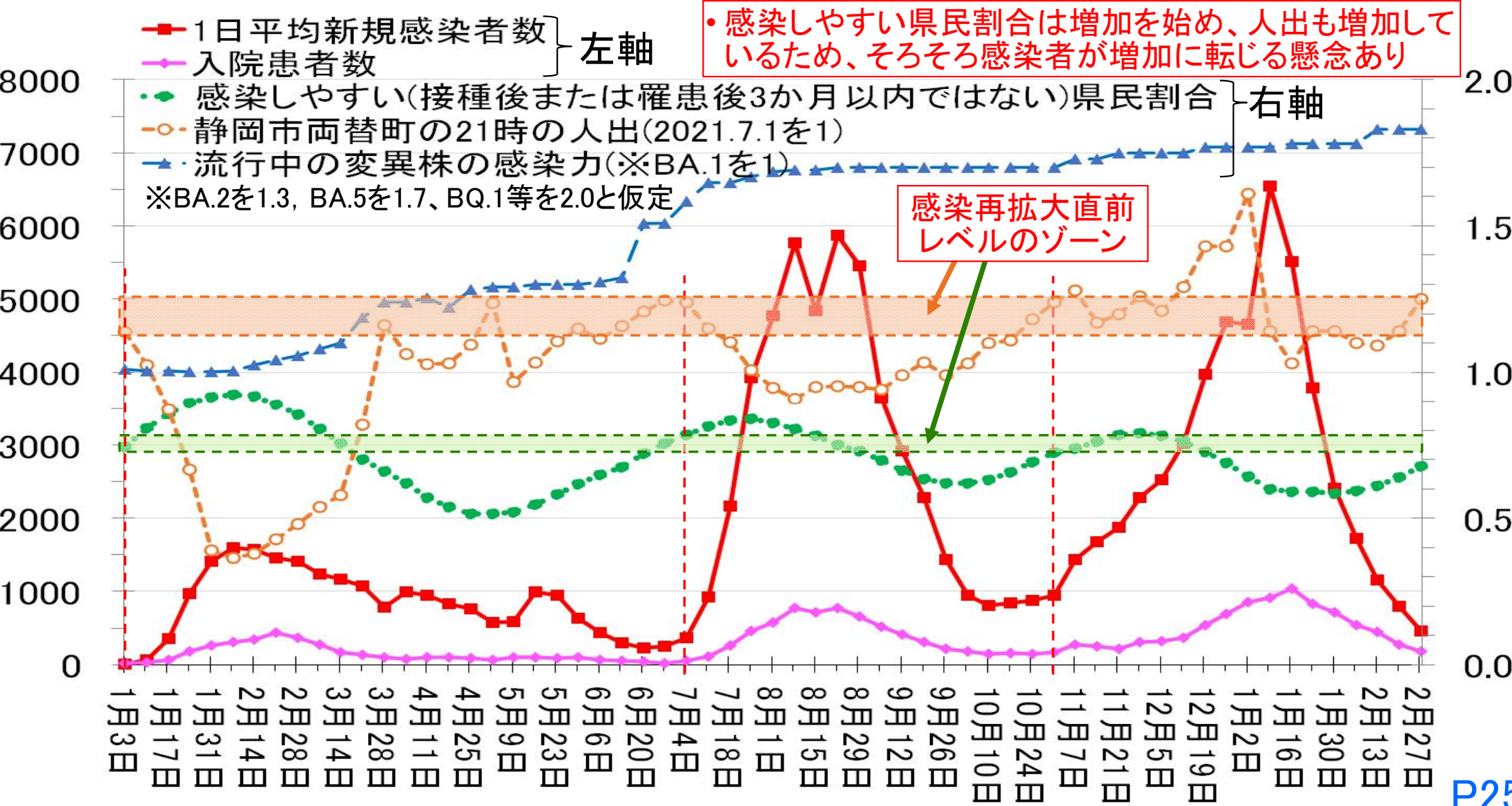


・直近の救急車出動件数は昨年同期とほぼ同数
 ・搬送困難事案件数は12月中旬から急増したが1月中旬から減少

静岡県 感染者・入院者数等指標とレベル分類の推移 (2022.1/1~2023.3/3)

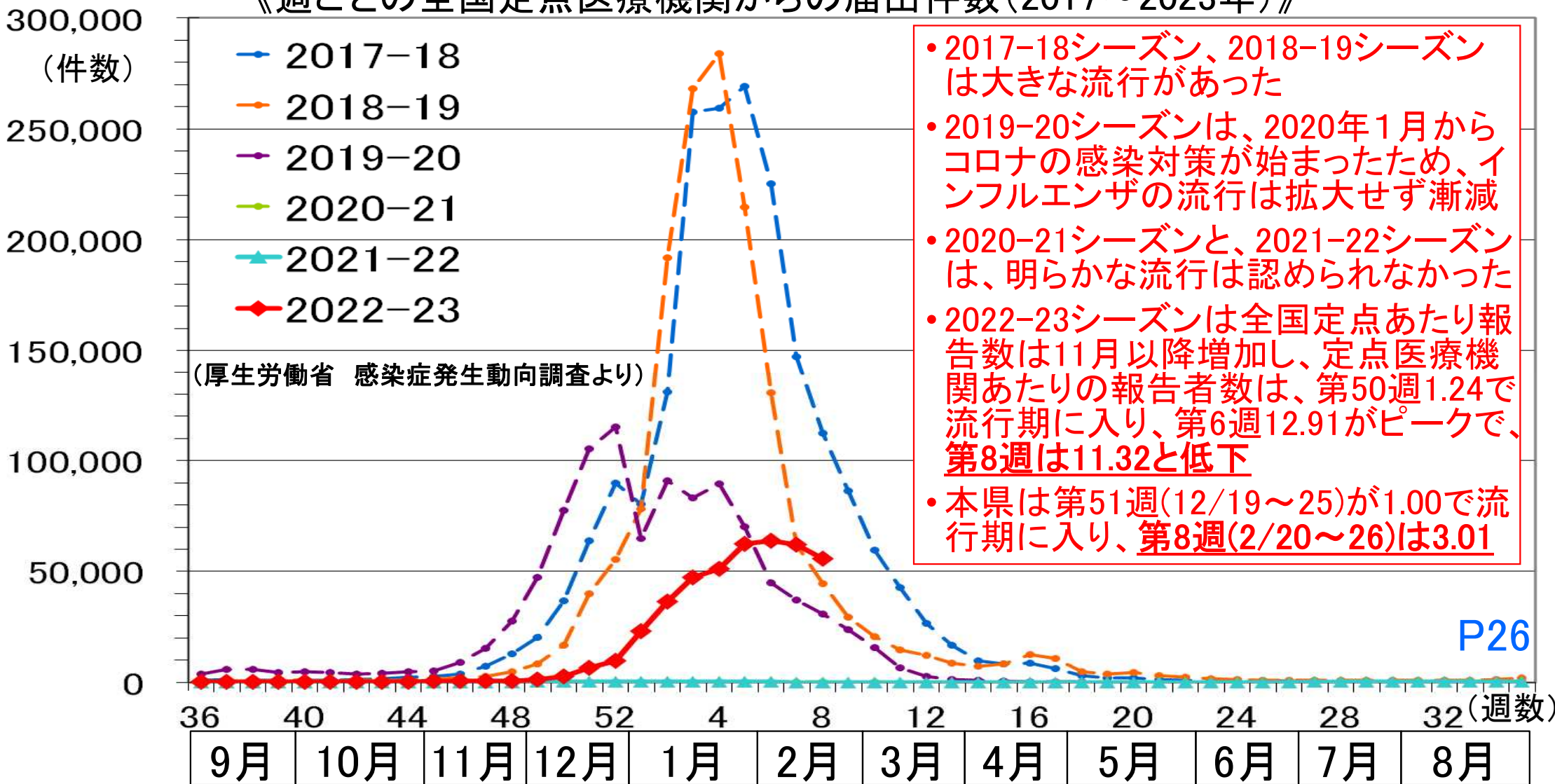


静岡県 感染者・入院者数と感受性県民、人出、流行株感染力の推移(2022.1/3~2023.2/27)



日本 今季のインフルエンザの流行状況(2/20~26 第8週時点)

《週ごとの全国定点医療機関からの届出件数(2017~2023年)》

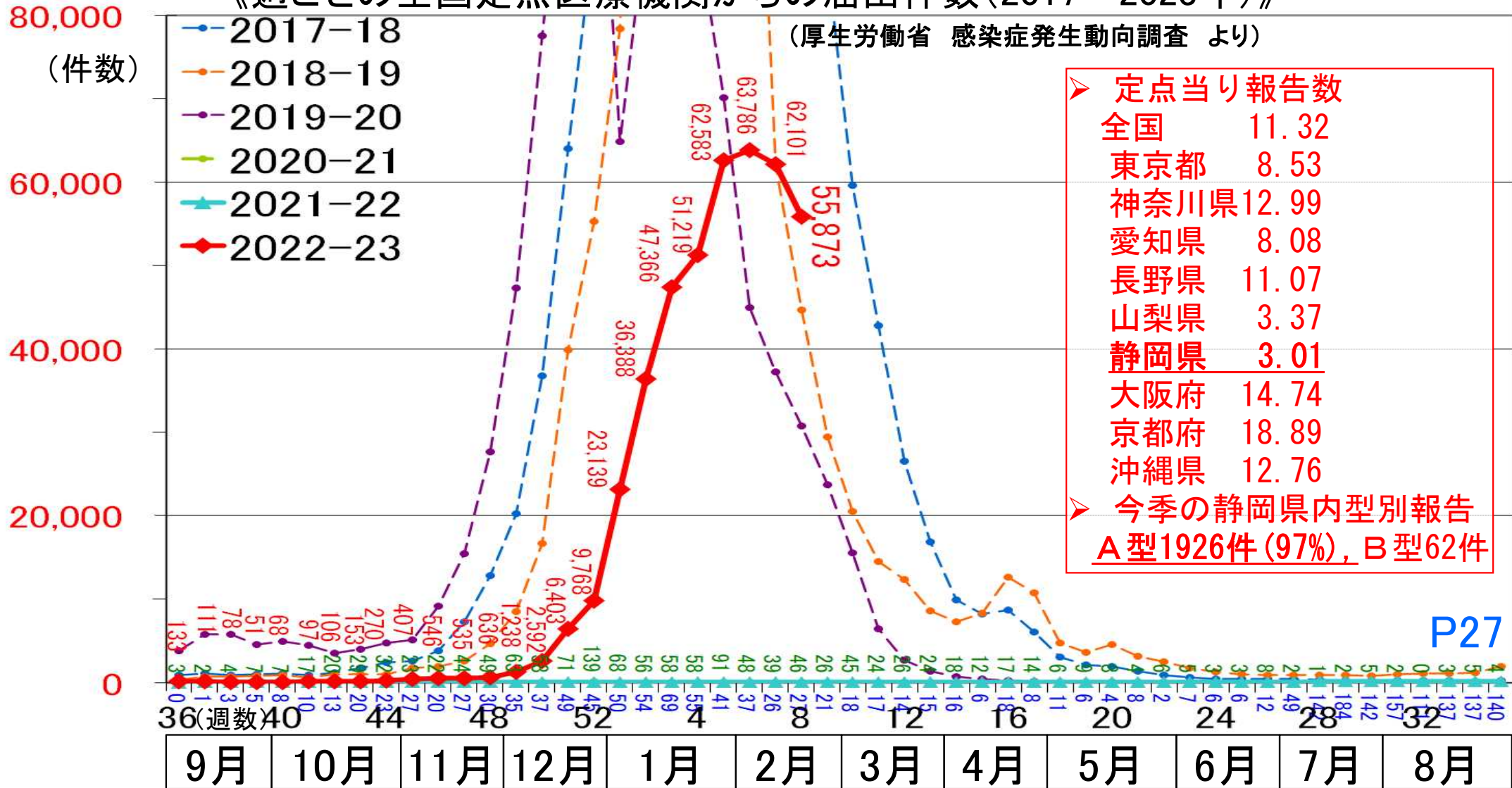


- 2017-18シーズン、2018-19シーズンは大きな流行があった
- 2019-20シーズンは、2020年1月からコロナの感染対策が始まったため、インフルエンザの流行は拡大せず漸減
- 2020-21シーズンと、2021-22シーズンは、明らかな流行は認められなかった
- 2022-23シーズンは全国定点あたり報告数は11月以降増加し、定点医療機関あたりの報告者数は、第50週1.24で流行期に入り、第6週12.91がピークで、**第8週は11.32と低下**
- 本県は第51週(12/19~25)が1.00で流行期に入り、**第8週(2/20~26)は3.01**

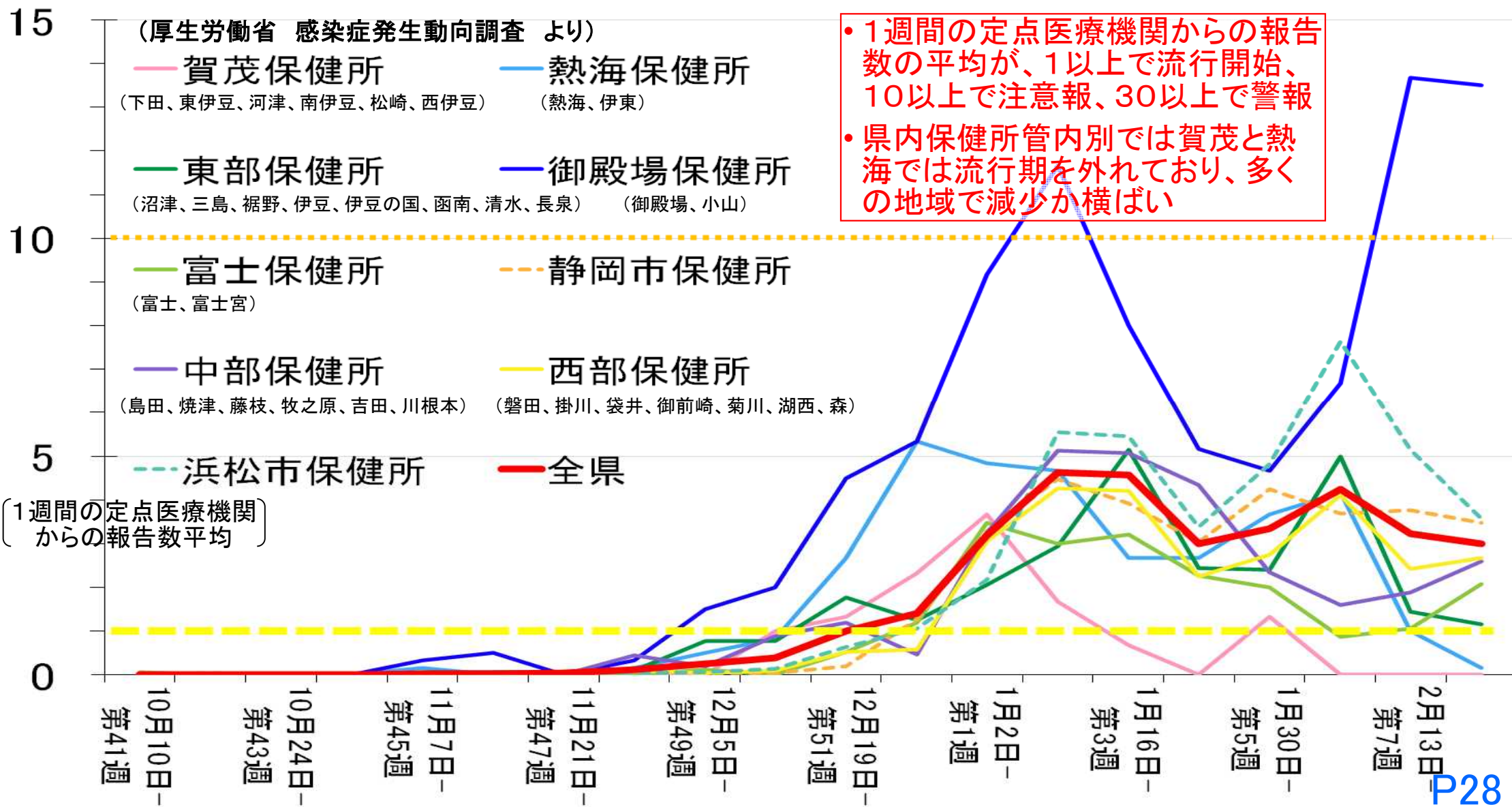
P26

日本 今季のインフルエンザの流行状況(2/20~26 第8週時点) 【拡大】

《週ごとの全国定点医療機関からの届出件数(2017~2023年)》



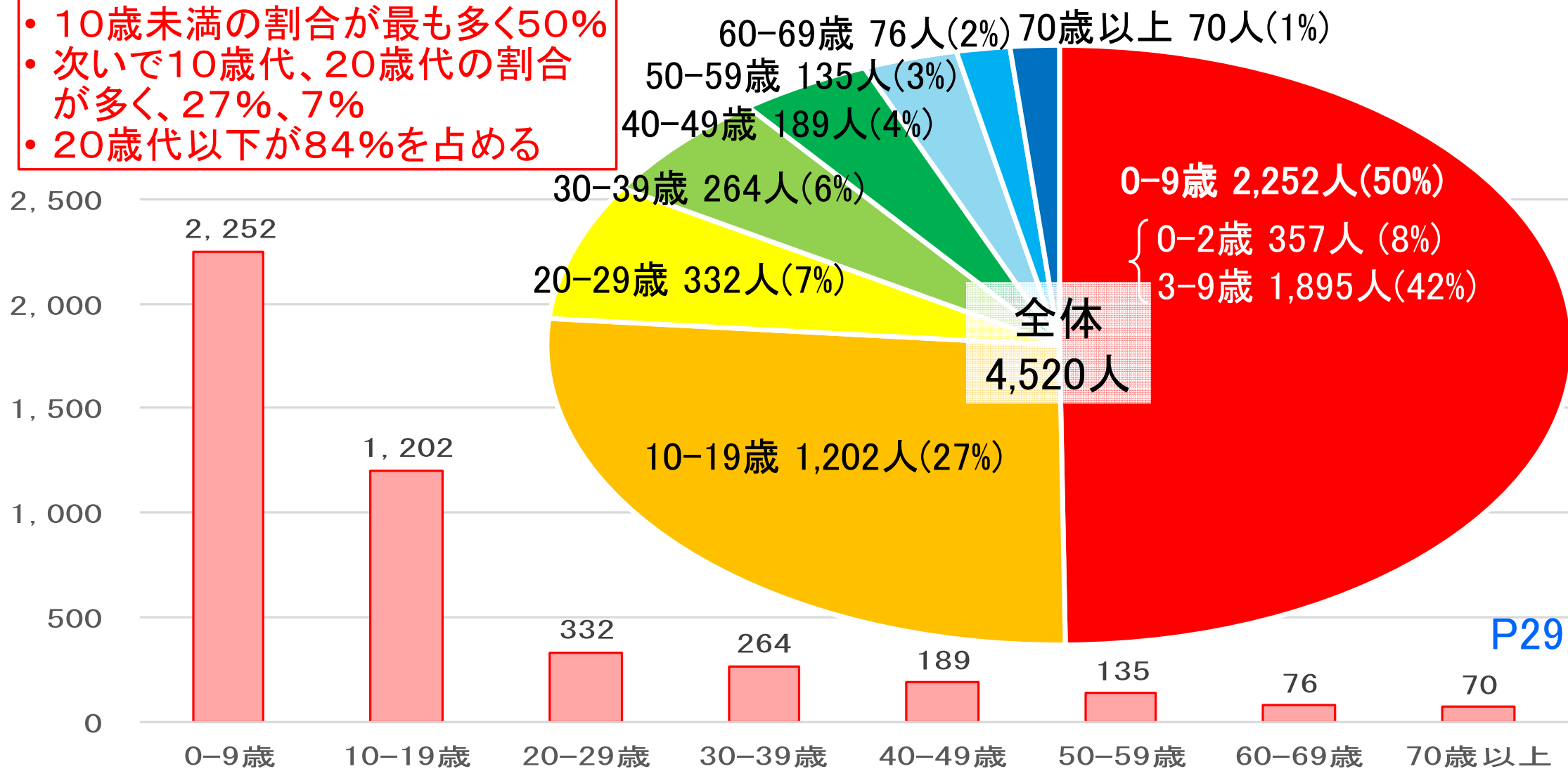
静岡県保健所管内別 1週間のインフルエンザ感染者 定点医療機関からの報告数 (2022.10/10～2023.2/26)



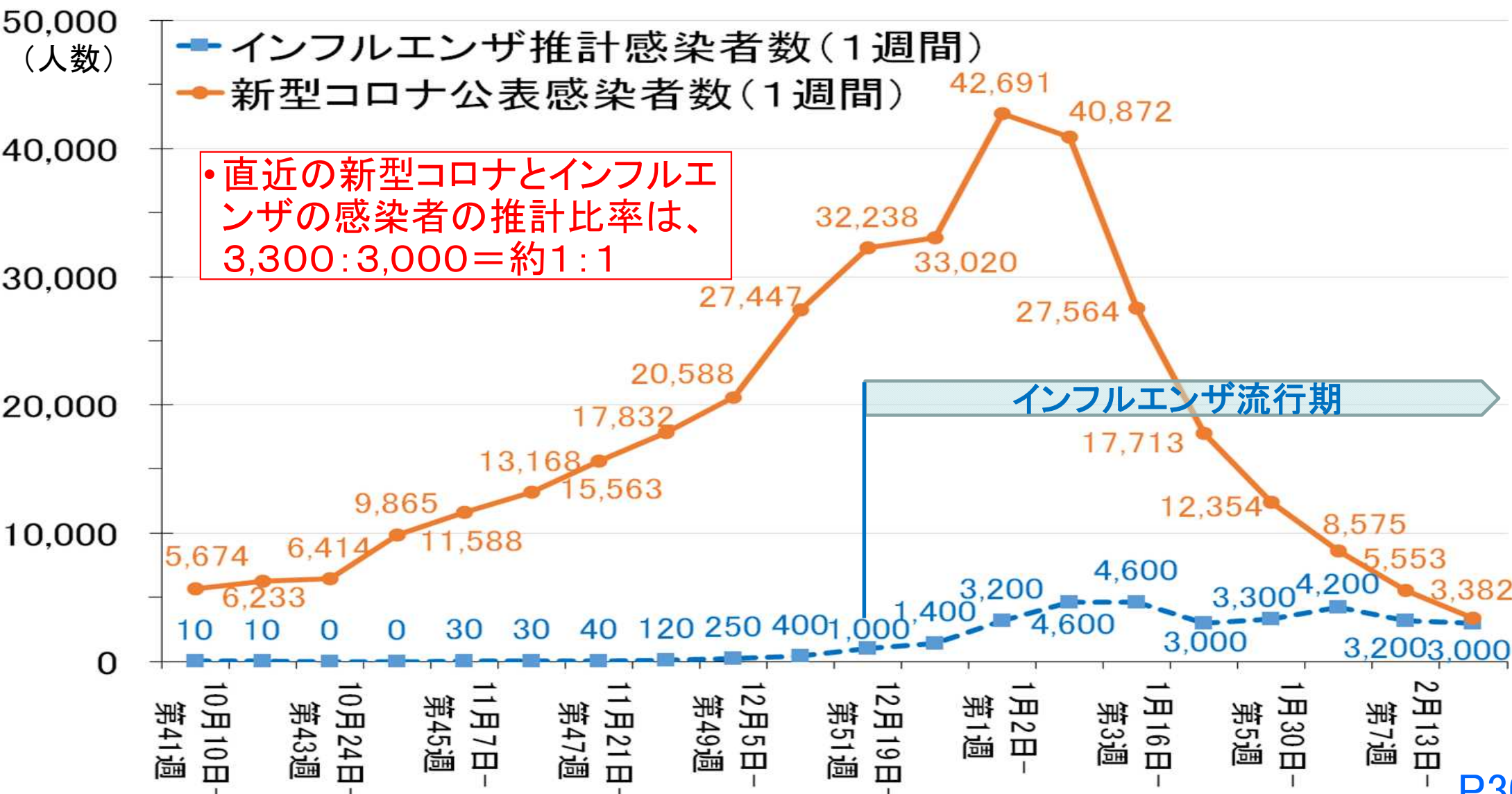
静岡県の今シーズンのインフルエンザ年齢別の累積報告数・割合(2023.2/26時点)

2022年9月から2023年第8週(2/20~26)まで (政令市含む全県)

- 10歳未満の割合が最も多く50%
- 次いで10歳代、20歳代の割合が多く、27%、7%
- 20歳代以下が84%を占める



静岡県 新型コロナとインフルエンザの同時流行の状況(2022.10/10~2023.2/26)



静岡県 新しい国レベル2からレベル1に下げる指標と目安値

※ 前提条件：1週間新規感染者数の前週比の1週間の平均が1.0倍未満⇒2月23日～3月1日の平均値0.61倍

指標	目安値	第7波時の最高値	直近値 ^(3月1日) [対前週増減値]	指標と目安値の考え方
① コロナ受入病院の コロナ入院者数の合計	200人	800人 (8月9日)	160人 ^[-67] (3月1日)	<ul style="list-style-type: none"> クラスター者も含めて受入病院の全コロナ入院者で負担を評価 第7波最高値の2-3割を目安値
② 最大確保病床 使用率 $\left[\frac{\text{確保病床入院者数}}{\text{最大確保病床数(国へ届出)}} \right]$	20% 分母911床 (2月2日～)	73.0% = 566/775 (8月27日)	12.4% ^[-5] = 113/911 (3月1日)	<ul style="list-style-type: none"> 今冬の最大確保病床数を分母とする確保病床使用率20%未満が、国の「判断に係る指標」とその目安値に適合すると考える
③ コロナ/インフル感染/濃厚接触による受入病院の休職 医師・看護師数	100人 <small>(夏季)</small>	630人 (7月28日)	55人 ^[-36] (2月23日)	<ul style="list-style-type: none"> 国の「判断に係る事象」に該当 第7波最高値の2-3割を目安値
④ 1週間の発熱外来(時間内)の行政検査件数	1.5万件 ^(夏季) 1.8万件 ^(冬季)	42,543件 (7月25-31日)	15,232件 ^[-2,950] (2月20-26日)	<ul style="list-style-type: none"> 国の「判断に係る事象」に該当 第7波最高値の2-3割を目安値
⑤ 1週間の救急搬送困難事案の件数	20件 ^(夏季) 30件 ^(冬季)	84件 (8月1-7日)	27件 ^[-2] (2月20-26日)	<ul style="list-style-type: none"> 国の「判断に係る事象」に該当 第7波最高値の2-3割を目安値

今週の評価レベル分類と医療ひっ迫の状況

区分	県専門家会議 今週(3月3日)の判断
[1] 評価 レベル	レベル1に引下げ 「医療ひっ迫注意報」も解除
[2] 医療 ひっ迫	<u>コロナ受入病床</u> は、県全体で病床使用率20% 台に下がり、ひっ迫はしていません。 <u>発熱外来</u> は、ひっ迫はしていません。

静岡県独自の注意報・警報、国設定の宣言の状況

	感 染	医 療
国設定	<p>なし</p> <p>2月3日解除</p> <p>終了 2月10日</p>	<p>医療非常事態宣言</p> <p>医療ひっ迫防止対策強化宣言</p> <p>1月13日～ 2月10日</p>
県独自	<p>感染再拡大警報</p> <p>11月11日～ 2月2日</p> <p>感染再拡大注意報</p> <p>10月21日～ 11月10日</p>	<p>医療ひっ迫警報</p> <p>12月23日～ 1月12日 2月11～16日</p> <p>医療ひっ迫注意報</p> <p>10月1日～ 12月22日 2月17日～ 3月3日</p> <p>3月3日解除</p>

レベル1（感染小康期）ですが、

コロナ、インフルの**再増**で
医療の**ひっ迫**を**再度強める**
ことがないように県民皆さまは

- ・会話時、人混みでの**マスク着用**を!
- ・人が集まる室内の**換気**を!
- ・**オミクロン対応ワクチン**検討を!

国決定 3月13日からのマスク着用①

マスク着用は各自が判断して決める

マスク着用を推奨する場面は

- ① 医療機関（病院・診療所）受診時
- ② 医療機関や高齢者施設等の訪問時
- ③ 混雑している電車・バスの車内
- ④ 高齢者など重症化リスクのある人が、コロナ流行時に人混みに行く時

国決定 3月13日からのマスク着用②

マスク着用は各自が判断して決める

外出を控える人が、やむを得ず外出するときは、**マスクを着用する**

- ① コロナを疑う症状がある人
- ② コロナ陽性の人
- ③ コロナ陽性の人と同居家族

国決定 3月13日マスク着用見直し後も

基本的な感染対策の励行をお願いします
(特に**感染が再拡大しているとき**)

- ① 密集・密接・密閉を避ける
- ② 人と人の距離2mの確保
- ③ こまめな手洗いや手指消毒
- ④ 定期的な換気